

第七十三回帝國議會
衆議院

社會事業法案外二件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
社會事業法案(政府提出)
商店法案(政府提出)
簡易生命保險法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十三年三月五日(土曜日)午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 服部 岩吉君

理事片岡 恒一君 理事伊東 岩男君

理事長野 高一君 理事小池 四郎君

理事野口 喜一君

土屋清三郎君 清水留三郎君

最上 政三君 伊藤東一郎君

湊 季松君 塚本 三君

庄司 一郎君 箸本 太吉君

馬岡 次郎君 佐保 畢雄君

太田 理一君 坂本宗太郎君

鈴木 文治君 松本治一郎君

椎尾 辨匡君

同月四日委員高島龜太郎君辭任ニ付其ノ補

關トシテ瀧澤七郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月五日理事高島龜太郎君ノ補關トシテ伊

東岩男君理事ニ當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

文部政務次官 内ヶ崎作三郎君

文部參與官 池崎 忠孝君

文部省普通學務局長 藤野 惠君

厚生政務次官 工藤 鐵男君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省社會局長 山崎 巖君

厚生省勞働局長 成田 一郎君

厚生書記官 灘尾 弘吉君

保險院總務局長 佐藤 基君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

社會事業法案(政府提出)

商店法案(政府提出)

○服部委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、會

議ニ先ダッテ御諮リ致スコトガゴザイマス、

理事ノ高島龜太郎君ガ御辭任ニナリマシタ

カラ、是ヨリ理事ノ補關選舉ヲ行ヒタイト

思ヒマスガ、先例ニ依リマシテ委員長ヨリ

指名致シタイト思ヒマス、御異議ゴザイマ

セヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○服部委員長 御異議ガナイヤウデアリマ

スカラ、伊藤岩男君ヲ理事ニ指名致シマ

ス——椎尾君

○椎尾委員 昨日此處デ御尋ラシテ置キマ

シタ寄附ノコトデアリマスガ、寄附ハ一般

應募ノ寄附ヲ取扱フ場合ヲ茲ニ規定シテア

ルモノトシマシテ、申ス迄モナク即チ一面

ニハ同情ナリ又有志ノ寄附ニ依リマスコト

ガ、此種ノ事業ヲ圓滑ナラシムルモノデア

リ、又大御心ニ副フ所以デアリマスルガ、

社會ノ實情ハ非常ニ寄附ガ困難ニナッテ參

リマシテ、社會事業其モノノ必要ガ益、深

刻ニナッテ參リマシタカラドウシテモ寄附

ヲ得ルコトガ困難ニナリ、困難ニナル所ニ

色々ノ努力ガ遂ニ過ヲ生ズルコトニモナルノ

デアリマス、是ハ國家ガ完全ニ費用ヲ負擔

シテ、唯事業經營者ガ本當ノ同情心ナリ奉

仕精神ナリヲ以テヤルト云フコトヲ中心ニ

シテ行ク、即チ金ノ方デハ國家公共團體ガ

負擔スルト云フコトヲ原則ニシテ、人ノ精

神的奉仕ノ教育教養ノ方ニ重キヲ置クト云

フコトガ主ナモノカト考ヘルノデアリマス、

大體只今過渡ノ場合デ寄附ニ依ッテ行カ

ナケレバナラストシマシテ、此寄附困難ナ

事情ヲ特ニ簡易ナラシメ、有效ナラシメル

爲ニ當局ノ考ヘテ居ラレマスコトハ如何ナ

ル方法ガアリマスカ

○灘尾政府委員 今日社會事業ノ寄附金ヲ

集メルコトガ可ナリ難カシクナッテ居ルト

云フコトニ付キマシテハ、私共モ確ニサウ

云フ實情ガアルヤウニ承知致シテ居ルノデ

アリマス、只今椎尾委員ノ御話ニモゴザイ

マシタ如ク、出來ルダケ斯ウ云フ事態ニ即

應致シマスル爲ニ、國家ナリ或ハ公共團體

ノ此方面ニ對スル援助ヲ厚クスルト云フコ

トモ極メテ必要ナコトデアラウカト考ヘマ

スルガ、今回ノ此法律案ノ趣意ト致シマス

ル點モ不十分デアリマススケレドモ、聊カ

其方面ニ手厚イ援助ガシタイト云フ趣意ニ

外ナラナイ譯デアリマス、尙ホ寄附ノ募集

ニ付テ何カ簡便ナ方法ガアルカドウカト云

フヤウナ御趣意ノ御質問デアルヤウニ拜承

致シタノデアリマス、格別特ニ斯ウ云フ方

法ガ考ヘラレテ居ルト云フヤウナ點ハナイ

ノデゴザイマスルガ、此寄附金ニ關スル監

督ノ規定ヲ設ケマシタ本旨ヲ申上ゲマスレ

バ、御承知ノ通り從來各地方ニ於キマシテ、

警察命令デ色々此寄附金ノ募集ニ關スル

取締ノ規定ガアルノデアリマスルガ、各縣

共ニ色々ト寄附ニ關スル規定ノ内容等モ段々

ト違ッテ居ルヤウナ點モゴザイマスルシ、社會事業ニ付キマシテハ特ニ寄附金募集ト云フコトハ、社會事業經營者ニ取ッテ相當重大ナ意義ヲ持ッテ居ルモノデアリマスルノデ、此際特ニ本法ノ中ニ此寄附金ニ關スル規定ヲ入レマシテ、全國的ニ大體統一シテ趣旨ノ下ニ寄附金ニ關スル監督ヲ致シタイト云フ規定ヲ設ケマシタ次第デアリマス、此規定ニ依リマシテ寄附金ニ關スル色々監督ガ行ハレル譯デアリマスルガ、其取扱等ニ付キマシテモ、從來ト聊カ趣ヲ異ニシタ取扱ヲ致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、具體的ニ申シマスレバ、此規定ノ運用ヲ致シマスルノガ、地方廳ト申シマスルナラバ、從來ハ大體警察ノ方デ全部寄附金ニ對スル取締ヲ致シテ居ッタノデアリマスガ、此法律ニ基キマシテ茲ニ規定ノアリマスル地方長官ノ職權ヲ事務トシテ扱ヒマスル方面ハ地方廳デハ社會事業關係ノ部局ニ於テ扱ハシムルト云フコトニ致シタイト思フノデアリマス、私共ト致シマシテモ此寄附金ノ募集ニ付テ、寄附金ヲ募集スルト云フコトガ今日極メテ必要ナコトデアルト云フヤウニ考ヘテ居リマスノデ、決シテ之ヲ制壓スルトカ抑制スルト云フ方角ニハ運用シタクナイノデアリマス、唯合理的ナ其地方

地方ノ實情ニ即シテ、適當ナ寄附金募集ガ行ハレルト云フコトヲ念願致シテ居ルダケノコトデアリマスノデ、恐ラク此規定ノ運用ニ依リマシテ、從來ヨリモ寄附金ノ募集ニ關スル取扱ト云フモノハ全國的ニ統一セラレ、其手續等モ段々簡便ニナッテ來ルノデハナイカト云フヤウニ考ヘルノデアリマス

○推尾委員 只今ノ御説明デ能ク分リマシタ、大體此法文ノ表カラ見マス、寄附ノコトヲ取締ッテ違反ノ者ヲ罰スルト云フコトガ主ナルヤウニバカリ見エルノデアリマスガ、勿論社會事業等ヲ名トシテサウ云フ非違ノ行ハレマスノハ、之ヲ嚴重ニ制裁致スコトガ健全ナルモノノ發育ノ爲ニモ宜イト思フノデアリマスガ、立案ノ精神トシテハ地方廳ノ方ノ社會課ノ方デ一層深キ斡旋ヲシテ行ク、隨テ寄附ヲ必要トスルモノハ此法文ノ成立ニ依ッテ、一層便宜ヲ得ルト云フヤウニ諒解サレマシタ

ソレカラ第九條ノコトニ付テ度々質問ガ出マシタガ、現在各府縣ニ於テ社會事業協會ガ大抵出來テ居ルト思ッテ居リマスガ、マダ出來テ居ラナイ所ガアルノカ、之ヲ設置スルコトヲ得トセラレテ、一般ニ設置スルトハシテナイ、言換ヘレバサウ云フモノガナクテモ宜イト云フヤウナ事情ニアリマス

ル縣ガ幾ツ位アリマスカ、分ッテ居ッタ一寸其名前ヲ仰シヤッテ戴キタイ

○灘尾政府委員 御答申上ゲマス、此第九條ノ規定ニ付キマシテハ、段々ト御質疑ノゴザイマシタヤウニ「設置スルコトヲ得」ト云フ所謂任意ノ規定ニナッテ居リマス、又任意ノ規定ニ致シマシタ理由ニ付キマシテハ、先日來續々申上ゲタ通りデアリマスケレドモ、私共ト致シマシテハ勿論斯ウ云ッタヤウナ委員會ノ設置ヲ望ンデ居ルト云フコトハ、先日來ノ御答ニ依リマシテモ御諒承ヲ戴イテ居ルドラウト思フノデアリマス、現在ドノ地方ニ付テハ設置シナクテモ宜イト云フ風ニ、具體的ニ考ヘテ居リマス縣ハ一ツモナイノデアリマス、唯御承知ノヤウニ私府縣ニ社會事業協會ガ幾ツ出來上ッテ居ルカ記憶致シテ居ラナイノデアリマスガ、大體ドノ府縣ニモ社會事業協會ガ出來テ居ルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ府縣ニ付テハ、勿論問題ナクサウ云フ委員會モ出來上ルコトト期待シテ居リマス、恐ラク大多數ノ府縣ニ於テハ、私共ノ方デ斯様ナ設置ヲ勸獎致シマスレバ、其委員會ト云フモノガ成立スルノデアラウト云フ風ニ考ヘマス

○推尾委員 ソレカラ既ニ度々出マシタ罰則ノコトデアリマス、昨日ハソレニ關スル他ノ法令ノ例モ配付ニナリマシタガ、營利事業等ニ關シテ違反ヲ致シマシタ場合、通常取締ヲ受クベキ性質ノモノニ對シテ受ケマスル事例ヲ御示シニナリマシタガ、各種ノ法令ノ中ニハモット簡易ナ例モ段々アリマスケレドモ、御示シニナッタノハ丁度嚴シイ方ノ例ダケ特ニ御示シヲ戴キマシタヤウデ、此社會事業ノ如キハ申スマデモナイ窮狀見ルニ忍ビナイ所カラ地方ノ實情ニ即シテヤッテ、幾多ノ事情ハ事業其モノニ勞苦スルダケデモ洵ニ多トスベキモノガ、其費用ヲ得ル爲ニ非常ナ困難ヲ感ジテ居ル爲ニ、健全ナ社會事業ノ發達ガ困難デアリマス、ソレニ對スル違反ガ起ッテ場合ニ、固ヨリ違反ノ性質ニ依ッテハ色々アリマセウケレドモ、營利事業等ニ依ッテ違反ヲ生ジタ場合ニ科スルト同ジヤウナ嚴シイ法令ヲ以テ扱ッテアルト云フコトハ、一體厚生省ガ斯ウ云ッタ社會事業ノヤウナ事業ニ對スル法令ヲ新ニ作リマス場合ニ、他ノ從來ノ營利其他ニ關スル違反事項ト同一ノ法令ヲ當テラレテ平氣デ居ラル、ト云フコトガ少シ違ッテ居ヤシナイカト思フノデアリマシテ、斯様ナ事業ニ對シマシテハ新シイ法令ヲ開カル、コトガ當然デアラウト思フノデアリマスガ、

如何ナモノデアリマセウカ

○山本政府委員 只今ノ椎尾サンノ御尋デ

アリマスガ、先達テ來同ジヤウナ御趣旨ノ御質問ガ屢、現ハレタノデアリマス、外ノ法令ト比較致シマシテ同ジ嚴重サヲ以テ臨ンデ居ルトハ考ヘテ居ラスノデアリマス、慥カ昨日御手許ニ資料ヲ差上ゲタト思ヒマスルガ、外ノ法令カラ比較致シマスルト、幾分此制裁ハ緩和セラレテ居ルト思ヒマス、ソレカラ之ヲ實際適用スル上ニ於キマシテ公益事業ノ爲ニ一步誤ッタト云フ風ナ違反ニ付キマシテハ、恐ラク検事局ガ不起訴ニスルト思ヒマス、從來ノ例カラ見マシテモ大概サウ云フ風ナ間違ヒハ不起訴處分ニナッテ居ルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ一方惡性ナ事業家ヲ取締ルト云フ立前カラ制裁規定ハ設ケテ居リマスルケレドモ、是ガ爲ニ善良ナ事業家ニ迷惑ヲ及ボシ事業ノ上ニ障礙ヲ與ヘルト云フコトハ恐ラクアルマイト考ヘテ居ルノデアリマス、先般來此制裁規定ニ付テノ御質問ガアル譯デアリマスケレドモ、全然此制裁ナシニスルコトモ出來スト考ヘマスルノデ、先ヅ此邊ノ規定ガ適切ナモノデアラウト云フ考デ政府ハ立案致シマシタ

○椎尾委員 段々逐條ニ付テ承リマスコト

ハ前カラ議論モ出テ居リマシテ大體諒承致シマシタガ、結局此案ハ表面カラ見マスルト相當苛酷ナ取締デモアルヤウニ見エルノデアリマスケレドモ、立法ノ精神ハ今日ノ事情ニ於テハ社會事業ヲ民間ノ受寄附デヤリマス經營ヲ相當獎勵シテ行ク必要ガアル、助長獎勵ノ意味ガ主トナッテ法制上、取扱上若干ノ制裁ガ必要ダト云フコトカラ斯様ナ形ガ出テ居ルモノト諒承スルノデアリマスガ、サウアリマスレバアリマス程、是ハ社會事業助成ノ趣意ヲ明ニスル法文ヲ入レマスルカ、或ハ題目ヲサウ云フヤウニ何トカ御訂正ヲ願フコトニシテ御扱ヲ願ヒマセスト、本省ノ立案ノ精神ハ極メテ明瞭デアリマ

スガ、是ガ下々ノ方ヘ参リマスト唯嚴重ニ取締ル爲ノ立法ガ出來タヤウナ形ニナリ、又此法ヲ行フコトノ爲ニ特別ナ幾多ノ取締ノ方ト實際經營者トノ間ニ特別關係ヲ生ジネバナラスコトニナッテ、却テ幾多ノ反則曖昧ナ事件ヲ生ズルヤウナ虞ガ多分ニアルト思ハレルノデアリマスカラ、ヤハリ是ハ立法上トシテハ此立法ガ助長統制ノ意味ヲ以テヤッテ居ル此種ノ事業ヲ助成スルト云フコトヲ明ニスル必要ガアルト存ズルノデアリマシテ、是ハ委員會トシテハ何レ全般ノ各委員方ノ御意見ニモ依ルコトト思ヒマス

ガ、私ハ當局カラモサウ云フ意味デ助長獎勵ノ意味ヲ現ハスコトラ、モット明白ニシタイモノダト思フコトラ申述ベテ質問ヲ打切リマス

○服部委員長

伊東君ニ一寸申上ゲマス

ガ、御要求ニナリマシタ政府委員ガモウ見エルコトト存ジマスガ、ソレマデ商店法ノ御質問ヲシテ戴イテ、政府委員ガ見エマシタ時ニ伊東君ノ質問ヲシテ戴クコトニシテ宜シウゴザイマスカ

○伊東委員 結構デス

○服部委員長 ソレデハ最上君ニ願ヒマス

○最上委員 私ハ商店法案ニ對シテ政府ニ

質疑ヲ致シタイト考ヘルノデアリマスガ、ソレニ先立ッテ從來是等商店法等ニ對スル色々陳情トカ其他今日マデノ經過ガアツタヤウデアリマスガ、私は等ノ問題ニ付テ實際其衝ニ當ッテ居リマセヌカラ、以下申上ゲルコトハ、或ハ今迄ノ經過等ニ對シテ甚ダ不明ノ點モアラウト考ヘマスガ、其點ハ宜シク御諒承ノ上、私ノ間違ッテ居ル點ハ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

先ヅ第一ニ御聞キシタイノハ、本案提案ノ理由ニ付テ見マスルト、主トシテ商店使用人ノ保護ヲ圖ル要アルガ爲ニ之ヲ出シタトモ解サレマスガ、政府ハ本案ノ提案ニ對シテ

ハ、店員救済ヲ主トシテ居ルカ、或ハ店主保護ノ意味ニ依ッテ出シタノデアリマセウカ、其點ヲ先ヅ御伺シタイノデアリマス

○山本政府委員 只今ノ御尋ニ御答致シマ

ス、是ハ法文全體ヲ御通覽願ヘバ自ラ分ルト思ヒマスケレドモ、立案ノ趣旨ハ只今御話ノヤウニ、店員保護ガ第一ノ主眼ニナッテ居リマス、同時ニ營業ノ上ニ打撃ヲ與ヘナイト云フコトモ考慮ノ中ニ置イテ居リマス、ソレカラ一般消費者ノ便益ヲ妨ゲナイト云フコトモ考慮ノ中ニ置イテ立案シタ積リデ居リマス

○最上委員 只今政府委員ノ御説明ニ依ッ

テ本案提案ノ理由ガ分リマシタガ、私ハ此案ヲ審議スルニ當ッテ先ヅ考ヘナケレバナラスノハ、最近ニ於ケル中小商工業者ノ甚シキ疲弊困憊デアアルノデアリマス、之ニ付テハ色々理由モアリマセウ、即チ「デパート」ノ進出デアルトカ、或ハ資本ノ缺乏デアルト云フ幾多ノ理由モアルノデアリマセウガ、是等ノ實情ヲ見テモ、私達ハ現在ノ中小商工業者、特ニ小商工業者ノ疲弊困憊ハ其極ニ達シテ居ルト思ハレルノデス、世間デハ、今日中小商工業者ガ優秀ナル店員ヲ得ラレナイノハ、サモ執務ノ時間ガ長イト云フヤウナコトヲ舉ゲテ居ルノデアリマスガ、私

カラ考へレバソレヨリモ根本ノ問題ニ付テ考ヘナケレバナラス、ソレハ現在中小商工業者ガ店員ヲ使用スル場合ニ於テ、長年勤続シテモ將來ドウ云フ待遇ヲ與ヘルカ、斯ウ云フコトヲ考ヘタ時ニ、店員トシテ一般商店ニ使用サレルコトヲ好マナイ結果カラ今日ニ到達シタト思フノデアリマス、故ニ私ハ先ヅ是等店員ノ優遇ヲスルニハ、現在ノ中小商工業者ニ今少シ其資本ヲ與ヘルトカ、又色々ノ便益ヲ與ヘテ、中小商工業者ノ福利増進ヲ圖ルト云フコトガ、刻下ノ社會施設トシテ最モ爲スベキ事デアルト思フノデアリマス、今日は等ノ中小商工業者ニ對スル多少ノ救済手段ハアリマスガ、實際ハ何等ノ效果ヲ擧ゲテ居ラナイ、今日マデ各種ノ救済對策ハアリマスガ、是ハ主ニ中商工業者以上ノ人々ニ對スル救済ガ講ゼラレタノデアリマス、私ガ言フ所ノ小商工業者、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ貧商工業者ニ對シテハ何等ノ救済手段ガナイノデス、以上ノ次第デアルカラ、隨テ店員等ニ對スル保護トカ待遇ガ得ラレナイト云フ現狀デアリマス、斯ウ云フ意味ニ於テ、以下私ノ言フ所ハ主ニ小商工業者、即チ貧商工業者ノ立場カラシテオ伺ヒシタイト思フノデアリマス

大臣ノ指定スル町村」トアリマスガ、市ト申シマスレバ、現在全國ノ各都市デアリマセウガ、町村ト云フノハドウ云フ箇所ヲ指シテ言フノデアリマセウカ、大體ノ分ッタ町村ダケヲ擧ゲテ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○成田政府委員 第一條ニゴザイマス指定町村ノ問題ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、大キナ六大都市其他ニ付キマシテハ、近年隣接町村ノ合併ガ行ハレマシタノデ、大シテ本法ノ第一條ニ依ッテ指定スル隣接町村ハナイト思ヒマス、其他ノ都市ニ付キマシテ、昨年ノ春頃ニ府縣ニ通牒ヲ出シマシテ、此法律ガ出來マシタ場合ニ指定スル町村トシテ考ヘラレ得ルヤウナ町村ニ付テ報告ヲ求メタノデアリマス、ソレニ依リマス多數モ澤山ゴザイマセヌシ、愈々本法ガ實施サレタ場合ニ於テ其中ノドノ程度指定サレルカト云フコトハ、尙ホ其際ニナリマシテカラ府縣長官ノ意見モ聽イテ決定スル見込デアリマシテ、現在ノ所ハ餘リ澤山ノ町村ガ之ニ依ッテ指定サレル必要ハ大シテナイヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

村ニ於ケル商店及ビ商店員ノ數ニ付テ御分リノ範圍ヲ、概略デモ宜イカラ御示シテ願ヒタイ

ト云フ「パーセンテージ」ヲ掛ケテ概數デアリマス、正確ニ申シマスと昭和五年ノ數ヲ基礎トシテ、十年ノ全體ノ人口數ニ依ッテ掛ケタト云フ極ク概略ノ數字デゴザイマス

○成田政府委員 只今御答ヲ申上ゲマシタ通り、昨年ノ春ニ調査シマシタ極ク概略ノ材料ハゴザイマスケレドモ、是ハホンノ參考ニ取ッタダケデアリマシテ、繰返シテ申上ゲルヤウデアリマスケレドモ、此中實際ニ指定スルカセヌカト云フコトハ其土地ノ商工會議所ノ意見モ實際ニハ聽キマシタ上デ決定スル積リデアリマシテ、サウ澤山ノモノガ指定サレルト云フコトハナイト現在デハ考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○最上委員 ソレナラバ私ノ手許ニ配付サレタ商店法適用店舗及ビ商店使用人數ノ、此店舗數八十五萬三千軒、使用人ガ、男百十五萬二千人、女十七萬七千人ト云フ數ハ其範圍ニ含マレテ居ラナイノデアリマセウカ

○山本政府委員 マダ配布シテアリマセヌカ、配付シテ居ラナケレバ聽テ配付スルコトニ致シマスガ、物品販賣業及ビ理容業ノ範圍ハ、第一物品販賣業ト申シマスノハ小賣業ト卸賣業ト兩方ヲ含ンデ居ルノデアリマス、ソレカラ料理店業ト飲食店業ヲ含マナイト云フコトニ致シテ居リマス、又理容業ト申シマスノハ理髮業、結髮業、美容術業、此三業ヲ包含致シテ居ルノデアリマス

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

○最上委員 第一條ノ第二項ニ物品販賣業並ニ理容業トアリマスガ、此物品販賣業ハドウ云フ種類ニ分ケテ居リマスカ、其内容ヲ御聽キシタイノデアリマス

○成田政府委員 入ッテ居リマセヌ、都市ダケデゴザイマス

○最上委員 只今御答ヲ申上ゲマシタ通り、昨年ノ春ニ調査シマシタ極ク概略ノ材料ハゴザイマスケレドモ、是ハホンノ參考ニ取ッタダケデアリマシテ、繰返シテ申上ゲルヤウデアリマスケレドモ、此中實際ニ指定スルカセヌカト云フコトハ其土地ノ商工會議所ノ意見モ實際ニハ聽キマシタ上デ決定スル積リデアリマシテ、サウ澤山ノモノガ指定サレルト云フコトハナイト現在デハ考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○山本政府委員 マダ配布シテアリマセヌカ、配付シテ居ラナケレバ聽テ配付スルコトニ致シマスガ、物品販賣業及ビ理容業ノ範圍ハ、第一物品販賣業ト申シマスノハ小賣業ト卸賣業ト兩方ヲ含ンデ居ルノデアリマス、ソレカラ料理店業ト飲食店業ヲ含マナイト云フコトニ致シテ居リマス、又理容業ト申シマスノハ理髮業、結髮業、美容術業、此三業ヲ包含致シテ居ルノデアリマス

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

○最上委員 マダ決定シナイノデアリマセウガ、大體全國デドノ位ノ町村ヲ當局ハ本法ヲ適用スル御考デアルカ、其數並ニ其町

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

○最上委員 マダ決定シナイノデアリマセウガ、大體全國デドノ位ノ町村ヲ當局ハ本法ヲ適用スル御考デアルカ、其數並ニ其町

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

○最上委員 只今ノ表ハ此處ニアリマシタ、詳細ニ書イテアリマセヌガ大體其種別ハ吾々が想像スル範圍デ差支ナイノデスカ、又第二條ニアル「其ノ他緊急ヲ事由ヲ提示セル

顧客ニ對シ其ノ必要ニ應ズル物品ヲ販賣スルコトヲ得」ト云フ事項ニ對シ、其實例ヲ舉ゲドウ云フ時ニヤルカ、御聽カセテ願ヒタイト思ヒマス

○成田政府委員 第一條ノ物品ノ販賣業ノ

内容ニ付キマシテハ、別段勅令ニモ示シテ居リマセヌケレドモ、御承知ノヤウニ營業收益税法ノ中ニ物品販賣業ト云フノガアリマシテ、法律自體ニハ必シモ明記サレテ居リマセヌガ、實際上大藏省デ取扱ッテ居リマス此物品販賣業ト云フ範圍ニ含マレル物品ノ品目ガズット出テ居リマス、大體其範圍デ全部ヲ網羅サレテ居ルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘマシテ勅令自體ニハ一々ノ品目ヲ舉ゲテ居リマセヌ、ソレカラ第二條ノ「緊急ノ事由」ヲ御尋デアリマスガ、是ハ此負擔トカ、疾病トガ、災害ト云フヤウナモノト大體同ジ程度ノ、非常ニ緊急ナ事ガ起ツタト云フノデアリマシテ、大體此負擔、疾病、災害ト云フヤウナコトデ實ハ賄ヘルヤウニ思ヒマスガ、或ハ一ツ二ツノ例ヲ申シマスレバ、停電ヲシタ、停電モ災害カモ知レマセヌガ、停電ヲシタ場合ニ蠟燭ガ要ル、或ハ電球ガ要ルト云フヤウナ事モ一ツノ例デアリマセウ、或ハ又自動車ガ途中デ「ガソリン」ガ切レタ、ソレガ豫期セザル爲ニサ

ウ云フ事ガ起ツタト云フヤウナ場合ニハ、ヤハリ只今ノ緊急ノ事由ト云フ中ニ入ルト思ヒマス

○最上委員 前ヘ戻ッテ第一條ノ商店ノ

中、店員ヲ全然使用シテ居ラナイ、家族ダケデヤッテ居ル店ガ、此八十五万三千軒ノ中ニドノ位アルカ、又店員ヲ使用スルモノト雖モ、五人以下、五人以上、十人トカ云フ巨細ノコトガ分レバ尙更宜イノデアリマスガ、分ラナケレバ大體店員ヲ全然使用シナイ家族ダケデヤッテ居ル店舗ハ、ドノ位アリマスカ、ソレカラ理容業ニ付テモ御聽カセテ願ヒタイ

○成田政府委員 只今ノ御質問ニハ、實ハ

御答スル材料ヲ持合セナイノデアリマスカ……

○最上委員 私ハ實際ニ斯ウ云フ問題ヲ深

ク研究シテ居リマセヌガ、自分ガ實際郷里ニ於テ色々目撃シテ居ル事實カラ判斷スルト、今日商店法ヲ施行スル場合ニ於テ、先ヅ店員ヲ救済スルト云フナラバ、時間其他ノ制限モ宜イデアリマセウガ、地方都市ニ於テハ店員ヲ使ハナイデ、僅ニ一家族ダケデ細々トヤッテ居ル店ガ相當多イノデス、其店ヲ調査セズシテ直チニ斯ウ云フヤウナ商店法案ヲ茲ニ提案サレルノハドウカト思ヒ

マス、之ニ付テ何等ノ調査ガ無イト云フナラバ仕方アリマセヌガ、以下私ハサウ云フ細々トヤッテ居ル店舗ニ付テ多少論ジタイト思ヒマス、隨テ以下申スコトハ何ダカ此時代ニ逆行シタヤウナ論旨アルカモ知レマセヌガ、サウ云フ意味デアリマスカラドウカ其積リデ突飛ナ質問デアルトオ笑ヒニナナイヤウニ御答辯ヲ願ヒマス

楮テ此閉店時刻デアリマスガ、配付サレタ時刻表ヲ見ルト、多クハ十一時ニナッテ居リマス、然ルニ本案ハ十時トナッテ居ル、是ハ日ノ短イ時ト長イ時ヲ通ジテノ十時ト私ハ解釋致シマスガ、ドウ云フ方針デ此十時ト云フ時間ヲ御決定サレタノデアリマスカ、其經過ニ付テ御聽カセテ願ヒタイ

○成田政府委員 使用人ヲ使ッテ居リマセ

ヌ店ノ數ノ調ガアリマセヌノデ、洵ニ恐縮ニ存ジマスガ、實ハ此商店法ト致シマシテ使用人ノ保護ヲ圖リマス場合ニ、労働時間ト言ヒマスカ就業時間ト云フモノデ規定出來レバ一番宜シイノデアリマスガ、今日ノ實情ニ於テハ總テノ商店ニ付キマシテ、使用人ノ使用時間ヲ制限スルト云フコトハ中々困難デアリマス、ソコデ間接的ナヤリ方デアリマスガ、閉店時刻ヲ定メマシテ、ソレニ依ッテ間接ニ使用人ノ保護ヲ圖ル、斯ウ云

フ考ヘ方デアリマス、所デ閉店時刻ヲ十時トカ十一時トカ決メマス、使用人ヲ使ッテ居ル所デハ十時ニ閉メラレル、使用人ヲ使ッテ居リマセヌ所デハ何時マデ店ヲ開イテ居ッテモ宜シイト云フコトデハ、實際法規ノ圓滿ナル運用ハ出來マセヌノデ、實ハ労働者或ハ使用人保護ト云フ立場カラハ幾分離ルカモ知レマセヌケレドモ、御互ノ不當ナル競争ヲナクスルト云フ意味合デ、使用人ヲ使ッテ居リマセウトモ居リマセヌデモ、

一律ニ閉店時刻ノ適用ヲスル、斯ウ云フ風ニ致シ次第デアリマス、ソレカラ午後十時ハドウ云フ經過デ決ツタカト云フヤウナ御尋デアッタノデアリマス、厚生省ノ前身デアリマス内務省ノ社會局ノ當時ニ、昭和八年頃ニ一應ノ案ガ出來マシテ、ソレヲ世間ニ發表シテ居リマス、ソレハ夏ハ十時、冬ハ九時ト云フヤウナ案ガ發表サレテ居リマス、其當時ノ案ハ單ニソレハ社會局ノ案ニ止マッテ、議會ニ御出シスル程度ニ至ラナカッタノデアリマスガ、其後昭和十年ニ至リマシテ實ハ商工會議所其他ノ方面ニ、閉店時刻ヲ決メルナラバ何時ガ宜シイカト云フ諮問ヲ社會局ノ方カラ出シタノデアリマス、所ガ其回答ノ大多數ハ午後十時ガ宜シイト云フ回答ヲ得テ居リマス、サウ云フ關

係モアリマシテ、實ハ一番最初ノ原案ハ夏ト冬トノ區別ヲシマシテ、夏ハ十時、冬ハ九時ニ閉メルト云フコトデアリマシタガ、只今申上ゲマシタヤウナ商工會議所其他ノ方ノ意見モ參酌シマシテ、一律ニ午後十時、斯ウ云フ風ニ決定シタ次第デアリマス

○最上委員 只今政府委員ノ御答デハ午後十時トシタノハ、商工會議所其他ノ回答ニ依ッテシタト云フ御話デアリマスガ、勿論是等ノ問題ヲ決メルニハ商工會議所ノ回答ナドガ必要デアリマセウ、併ナガラ今日全國ニ於ケル商工會議所ハ、中小商工業者——中ハ兎モ角トシテ小サナ商工業者ニ對シ何等ノ保護ハセズ又對策等モ講ジテ呉レナイ現狀デス、譬ヘテ申シマスレバ、是ハ他ノ所管ノコトデアリマスガ、目下議會ニ於テ問題トナッテ居ル彼ノ電力案ニ對シテハ全國商工會議所ハ何レモ反對決議ヲシテ居リマス、然ルニソレト同ジヤウナ或ル意味カラスレバソレ以上昨日日本會議ニ上程サレタ陸上交通事業調整法案ニ對シテハドウデアリマセウ、是ハ主務大臣命令一ツデ財産マデモ左右サレルト云フ重大法案デアリマスガ、是ニ對シテ全國ノ商工會議所ハ皆賛成デアッテ是非共之ヲ實施シテ呉レト云フ鐵道省ニ陳情ガ來テ居ル狀況デス、斯ウ云フ

コトデ商工會議所ハ私達カラ見ルト、資本家ノ爲ノ商工會議所デアッテ、眞ニ商工業者ノ商工會議所デハナイト思フノデアリマス、斯ウ云フ事情デアリマスカラ、商工會議所ノ回答ガ直チニ眞ニ地方ニ於ケル所ノ商工業者ノ意思デアルト、御斷定ニナルノハ間違デアリマス、是レ以上論ジマスレバ議論ニナリマスカラ是レ以上申シマセヌ、緒テコ、ニ配付サレテ居ル書類ヲ見ルト十一時ガ大體閉店時刻トナッテ居ル、又地方ニ於ケル、各商店ヲ大中小ト分ケレバ大中小ノ人ハ使用人モアリ品物モ多ク相當賣上高モアリマセウガ、小ノ店舗ハ事情ヲ申上ゲレバ、大中ニ比ベテ品物モ少イシ店ノ飾リモ微々タルモノデアルカラ一ト時デモ時間ヲ長クシテ、他ノ大中ノ商店ガ店ヲ閉メテカラ後ニ來ル客ニ物品ヲ販賣シテ、漸ク今日マデ餘命ヲ保ッテ居ル商店ガ多イノデアリマス、然ルニ本案ヲ見レバサウ云フコトヲ考ヘズ、一律一體ニ律シヤウトスルノデアアル、吾々ガ最モ考ヘル必要ノアル小商工業者ニ對シテ、之ヲ同一ニ見タト云フコトハ甚ダ遺憾ト思フノデアリマス、斯ク申シタトモ、私ハ今日地方及ビ中央ヲ通ジテ商店員ガ時間ノ制限ナク又休日等モ與ヘラレズ非常ナル苦勞ヲセラレテ居ル

コトハ承知シテ居リマス、ソレ等ノ人々ニ對シテハ大イニ之ヲ保護シ又ソレニ對シテ種々對策ヲ講ズルノハ勿論デアリマスガ、ソレガ爲ニ最モ國家ガ考ヘナケレバナラヌ些々タル所ノ小商工業者ニ對シテ、之ヲ同一ニ見ルノハドウカト考ヘルノデアリマス、併シ本案ニハ「行政官廳ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地域ヲ限リ前項ノ時刻ヲ午後十一時迄繰延ブルコトヲ得」ト云フ便法モアリマスガ、此便法ハドウ云フ地方ニ之ヲ適用サレルノデアリマスガ、之ニ付テ詳細ナル御答ヲ願ヒタイノデアリマス

○成田政府委員 第三條ノ第二項ニ依ッテ午後十一時迄繰延ベルコトノ出來マスル地域ハ、私共考ヘテ居リマスルノハ、盛り場ト申シマスガ、夜間特ニ賑カナ地域ヲ特ニ限リマシテ、其地域ニ付テハ午後十一時マデ繰延ベテ宜シイ、「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フコトニ付キマシテハ、御手許ニ差上ゲデアリマス省令ト言ヒマスガ、命令案ニ書イテゴザイマス通り、關係地域ノ商工會議所又ハ之ニ代ルベキ團體ノ意見ヲ聽イタ上デ此地域ヲ地方長官ガ決定スルノデアリマスケレドモ、私共ト致シマシテハ成べく此地域ハ嚴格ニ之ヲヤッテ行キタイ、現在餘程遅クマデ店ヲ開イテ居リマシヤウナ地域ニ付キマシテ、特ニ嚴重ナル立場デ之ヲ運用シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○最上委員 只今ノ御答デハ能ク分リマセヌガ、譬ヘテ申シマスレバ、東京トカ大阪トカ云フ地域ニ對シテハドウ云フ所ヲ此十一時マデ制限スルノデアリマスガ、ソレニ付テ御分リノ範圍ヲ御答辯願ヒタイノデアリマス

○成田政府委員 東京ニ付キマシテハ例ヘバ淺草ノ如キモノデアリマス、大阪デ申シマス道頓堀ト申シマスガ、サウ云フ地域ヲ第三條ノ第二項デ考ヘテ居ル譯デゴザイマシテ、出來ルダケ少クシタイ、之ヲ廣ク致シマスと、一般ニ十時ニ閉店時刻ヲ決メマシタ趣旨ガ無クナリマスルシ、元々ハ例外的ノ處置デアリマスカラ、之ニ依ッテ指定スル地域ノ數ハ出來得ルダケ少クシタイ、又一面ニ於テハ一般ノ社會生活ニ著シイ不便ノナイヤウニ、サウ云フ點モ能ク考ヘマスケレドモ、理想トシテハ出來得ル限り數ヲ少クシテ行キタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○最上委員 只今ノ例ハ東京ニ於テハ淺草、大阪ニ於テハ道頓堀ト云フコトデアリマスガ、例ヘテ申シマスと銀座デアルトカ、又ハ新宿デアルトカ、或ハ澁谷デアルトカ、

其他上野トカ云フヤウナ地域マデモ除外例ヲ認メルノデアリマセウカ、ソレニ付テ御答ヲ願ヒマス

○成田政府委員 一々ニ付キマシテ御聞キニナリマス、實ハ大變御答ガシニクイノデアリマシテ、先程申上ゲマス通り、誰ガ見テモ是ハ特別ノ地域トシテ繰延ヲシナケレバナラスト云フヤウナ極ク少イ數ニ限リタイト思ッテ居リマスカラ、此處ハドウダ、アレハドウカト仰シヤラレマス、實ハ大變困ルノデアリマス、只今ノ點ハ、私ノ方デ現在此處マデ認メル、是以上ハ認メナイト云フ、具體的ノ計畫ハ現在持ッテ居リマセス、是ハ此法律ガ出來マシタ曉ニ於キマシテ、能ク地方廳ト連絡ヲ執リマシテ、地方廳ニ於テ此指定ヲスル場合ニ於テハ、今申上ゲタヤウナ意味合ニ於テ、關係ノ商工會議所、其他ノ團體トハ十分打合セラ致シマスケレドモ、出來得ル限リ此數ハ少クシテ行ク、斯ウ云フ方針デヤラウト思ッテ居リマスカラ、一々ノ事例ニ付テ御答申上ゲマスコトハ、實ハ困難ナノデアリマス

○最上委員 第四條ニ「六十日以内」トアリマスガ此點ニ付テモ少シ御説明ガ願ヒタイ

○成田政府委員 第四條ニ「六十日以内」トゴザイマス、是ハ私共ノ考トシマシテハ、中

元ガ十五日、ソレカラ年末ハ十二月一杯トシマシテ、三十一日アリマス、アト十四五日殘ッテ居リマスガ、是ハ其地方々々ノ祭日ナリ、其他ノ場合ニ充デルヤウナコトニシマシテ、大體六十日アリマスレバ、一年ノ内デ特ニ忙シイ時期ガ賄ヘル、斯ウ云フヤウナ意味デ六十日以内ト決メタヤウナ譯デアリマス

○最上委員 是ハ此法文ニ依リマス、ヤハリ地域ヲ限ッテ居リマスガ、其地方廳ニ於テ或ル部分ニ對シテ、年末トカ、其他ノ場合ニ於テ之ヲ許スノデアリマセウカ、ソレニ付テ御聞キシタイ

○成田政府委員 只今申上ゲマシタ中元トカ、或ハ年末ニ付キマシテハ、其都市全般デ宜シイカト思ヒマス、併シ其外ニ地區ニ依ッテ、或ハオ祭りノヤウナ場合ニハ、又別ノオ祭ニ關係ノアル區域ガアラウト思ヒマスガ、サウ云フ場合ニハ或ル都市ノ中ノ一部分ノ地區ヲ限ッテ、何日カラ何日マデ第四條ニ依ッテ繰延ベルト云フヤウナコトニナラウト思ヒマスガ、中元或ハ年末ニ付テハ、全市一圓ニヤルト云フコトニナルト存ジマス

○最上委員 ソレハ其時々地方官廳ガ之ヲ公示スルノデスカ、又ハ既ニ月ノ是レハハ許スト初メカラ決メル意向デアリマセウカ、其點ニ付テ御伺致シマス

○成田政府委員 只今御尋ノ點ニ付キマシテハ、大體豫想ガ付クノデアリマスカラ、告示ヲ以テヤリマスレバ、ソレガズツト行ハレテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○最上委員 若シモ臨時ノ大祭トカ、其他ノ催シナドガ發生シタ場合ニ於テ、其時ハ此六十日以内ナラバ勿論許サレマスガ、是ガ六十日以上デアッタ場合ニ於テハ許サレナイノデアリマセウカ

○成田政府委員 只今御尋ノ點ハ、第四條ノ第二項ニ依リマシテ、臨時ニ豫期セザルコトガ起リマシテ非常ニ忙シイト云フコトデアリマスレバ、六十日ノ外ニ行政官廳ガ同ジヤウナ繰延ガ出來ル、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス

○最上委員 第六條ノ中ニ「停車場又ハ船舶發着所ニ於ケル店舗」トアリマスガ、例ヘバ地方ノ市ナドデ申シマス、殆ド停車場構内ト同ジヤウナ場所ニ色々ナ販賣業者ガアリマスガ、ソレ等ニ付テハドウ御考デアリマスカ

○成田政府委員 停車場又ハ船舶發着所ニ附イテ居リマス店舗ニ付キマシテハ、只今御話ノヤウナ心配ガアルノデアリマス、何

處マデガ構内デ、何處カラ先ガ構外デアルカ分ラナイヤウナ所モアリマス、ソコデ其點ハ十分ニ調査ヲシマシテ、是ハ一々申請ヲ取ッテ許可ヲスル積リデアリマス、停車場ト書イテゴザイマスガ、總テノ停車場ニ許ス考ハ實ハナイノデアリマス、東京デ申シマス、電車ダケガ停ルヤウナ停車場デハ許可シナイ、旅客列車ガ停ルヤウナ大キナ停車場ダケニ限ルヤウナ方針デ行キタイト考ヘテ居リマス

○最上委員 ソレカラ第十四條ノ「店主又ハ前條ノ規定ニ依リ店主ニ代ル者」云々ト云フ規定ガアリマスガ、是ハ一般ノ飲食店其他ノ處罰規定トドノ位ノ違ヒガアリマスカ、私此處ニ法令ヲ持ッテ來テ居リマセスケレドモ、之ニ付テ伺ヒタイ、今日地方ノ飲食店等ニ於テハ、大キナ聲デハ言ヘマセヌガ、地方ノ警察官等ニ對シテハ非常ニ氣兼ねテ居ルノデス、若シモ本案ガ施行サレテ——第三條ニ依ル十時以後販賣シタ場合ニ於テハ直チニ此規定ガ適用サレルトシタラ商店ニ取リマシテ相當ナ脅威ヲ與ヘルト思フノデス、又十五條ノ、正當ノ理由ナクシテ當該官吏ノ臨檢ヲ拒ミ、妨ゲルコトヲ得ズト云フコトガアリマスガ、是レ又容易ナラスコトデ、是等ニ對シテハドウ云フ御解

釋ヲナサイマスカ、御同致シマス

○成田政府委員 飲食店其他ノ警察取締ノ状態ニ付キマシテハ、地方ノ府縣令デヤツテ居ルノガ多イノデゴザイマシテ、ソレニ付テハ自然是ヨリモ低イ罰則ガ行ハレテ居ルト思ヒマス、此商店法ハ商店使用人ノ保護ニ關スル規定デアリマシテ、程度ハ違ヒマスケレドモ、工場法等ト同ジヤウナ意味合ニ考ヘテ居ルノデアリマス、工場法ニ付キマシテ是同趣旨ノ違反ガアリマシタ場合ニハ、ズット高イ罰金ガ課セラレルコトニナツテ居リマス、第十四條ニ付キマシテ申セバ、是ハ大體千圓位ニナツテ居ルト思ヒマス、ソレカラ第十五條ノ方ハ、五百圓ト云フコトニ工場法ナドデハナツテ居リマスケレドモ、商店ニ付テハソレ程重キ罰ヲ以テ臨ム必要モナカラウト考ヘマシテ大體半額ト云フヤウナ程度ニ致シテ居ルノデアリマス

○最上委員 私共カラ考ヘルト、各商店ガ物品ヲ販賣スルニ當ツテ、此規則ニ依レバ十時マデト云フコトニナルノデアリマスガ、地方ノ都市ニ於テハ夏ノ夜ナドハ暑クテ其爲ニ店ヲ開イテ十一時、十二時頃マデ涼シデ居ルト云フ状態デアル、大キナ商店ハ兎モ角トシテ私ノ申スノハ小サナ商店デスガ、サウ云フ場合ニ十時過ギニ客ガ來ル、

ソレニ販賣スルト此規定ニ依ツテ直チニ處罰サレルト云フコトデハ、唯サヘ生活ニ脅威ヲ感ジテ居ル今日デアルカラ、此第十四條ハ微々タル商店ニハ甚ダ苛酷デアルト思フ、又十五條ニ於テモ、警察官吏ガ其店舗ニ對シテ臨檢ヲスルト云フ場合ニ於テ正當ナル理由ナクシテ之ヲ拒ムコトヲ得ズト云フ規定ハ私ハドウカト考ヘルノデス、又今日マデ地方ノ飲食店等ニ於テハ警察官等ニ對シテハ氣兼ねシテ内緒デ色々ナコトヲヤツテ居ル、トノ説モアリマス、斯ウ云フ事情ニ於テ或ハ惧ル、是等商工業者マデモ警察官ノ御機嫌ヲ取ラウト云フ譯デ、面白カラザル事態ガ起リハシナイカト心配モサレルノデアリマス、故ニ私カラ考ヘタナラバ、此十時ト云フ制限モ多少ソコニ餘裕ヲ付ケテ戴キタイト考ヘルノデアリマス、サウ云フ意味デ私ハ此十四條、十五條ハ苛酷ノモノナリト斷定スルノデアリマス

○山本政府委員 只今制裁規定ニ付テ色々御意見ガアリマシタ、一應御尤ノヤウニ考ヘマス、最初ノ試ミデアリマスカラ、自然違反者モ多イト云フコトガ豫想出來ルノデアリマス、併シ一方考ヘテ見マスルト、勞働者保護ノ立前カラ申シマスレバ、ヤハリ制裁規定ヲ置カナイト云フ譯ニハ參リマセス、外ノ勞働者保護立法トノ權衡カラ申シマシテモ、全然制裁ヲ缺クト云フコトハ出來ナイノデアリマス、ソコデ只今ノ御意見デハ非常ニ苛酷ノヤウニ言ハレルノデアリマスガ、他ノ法規カラ比較致シマスルト餘程緩和シタ積リデ居リマス、先ヅ制裁ガ目的デハナクシテ、指導的立場ニ於テ是位ナ規定ヲ設ケタラドウデアラウカ、ト云フ位ナ考デ立案シタノデアリマス、實際問題ト致シマシテ只今御話ノヤウニ僅ニ時間ヲ過ギタト云フ風ナ場合デアリマストサウ云フコトモ屢、起ルデアリマセウ、併ナガラソレ等ノコトハ事情ニモ依リマスケレドモ、大體ニ於テ問題ニハナラスト思ヒマス、所謂微罪不起訴ト申シマスカ、多クノ場合ニハサウ云フ問題ハ取上ゲラレズニ濟ム、唯法律ヲ厲行セシムルト云フ立前ト、他ノ法律トノ權衡ノ上カラ考ヘマシテ、先ヅ此程度ノ制裁規定ヲ設ケル方ガ宜イノデハナイカト云フ考デ立案致シタヤウナ次第デアリマス、露店ノ問題ニ付キマシテハ他ノ政府委員カラ御答致シマス

○成田政府委員 露店ノ問題ニ付キマシテ私カラ御答申上ゲマス、第十八條ノ第一項

ニ依リマシテ露店ハ此法律ノ適用外ニ置イタ譯デアリマス、隨ヒマシテ閉店時刻モ休日モ何等規定ノ效果ガ及バナイ譯デアリマス、併ナガラ無制限ニ致シテ置キマスト普通ノ商店ノ方ハ十時ニ閉メナクテハナラヌガ、其道路ヲ隔テテ並木ノ下デハ露店ガ晝夜ヤツテ居ルト云フコトニナリマス、ソコニ所謂不當競争ガ起ル虞ガ多分ニアリマスノデ、露店ヲ閉メル適當ナル時刻ヲ行政官廳ガ定メテ宜シイト云フ根據ニナル規定ヲ茲ニ設ケタ譯デアリマス、場合ニ依ツテハ一般ノ商店ト同ジヤウニ露店ヲ閉メサセルコトモアリマセウシ、或ハ場合ニ依ツテハ三十分一時間ハ延バシテモ宜イ場合ガアルカト思ヒマス、サウ云フ場合ハ全部行政官廳ガ適當ニ判斷ヲシテ、露店ニ關スル就業時刻ヲ定メテ宜シイ、斯ウ云フ積リデ置キマシタ規定デアリマス

○最上委員 私ノ質問ハ先程申シタ如ク特ニ小商工業ニ對スル所ノ質問デアツテ、店員ヲ使用スル所ノ店舗其他ニ對シテハ他ノ諸君カラ御質問ガアルト思ヒマスカラ是レ以上申シマセヌ、私ハ以上ノ見地カラ政府ガ店員ヲ全然使用シナイ店舗ト、使用シテ居ル店舗等ノ調査モセズシテ本案ヲ作ツタノハ甚ダ遺憾ニ思フ者デアリマス、是等ニ付

保護ノ立前カラ申シマスレバ、ヤハリ制裁規定ヲ置カナイト云フ譯ニハ參リマセス、外ノ勞働者保護立法トノ權衡カラ申シマシテモ、全然制裁ヲ缺クト云フコトハ出來ナイノデアリマス、ソコデ只今ノ御意見デハ非常ニ苛酷ノヤウニ言ハレルノデアリマスガ、他ノ法規カラ比較致シマスルト餘程緩和シタ積リデ居リマス、先ヅ制裁ガ目的デハナクシテ、指導的立場ニ於テ是位ナ規定ヲ設ケタラドウデアラウカ、ト云フ位ナ考デ立案シタノデアリマス、實際問題ト致シマシテ只今御話ノヤウニ僅ニ時間ヲ過ギタト云フ風ナ場合デアリマストサウ云フコトモ屢、起ルデアリマセウ、併ナガラソレ等ノコトハ事情ニモ依リマスケレドモ、大體ニ於テ問題ニハナラスト思ヒマス、所謂微罪不起訴ト申シマスカ、多クノ場合ニハサウ云フ問題ハ取上ゲラレズニ濟ム、唯法律ヲ厲行セシムルト云フ立前ト、他ノ法律トノ權衡ノ上カラ考ヘマシテ、先ヅ此程度ノ制裁規定ヲ設ケル方ガ宜イノデハナイカト云フ考デ立案致シタヤウナ次第デアリマス、露店ノ問題ニ付キマシテハ他ノ政府委員カラ御答致シマス

テ更ニ色々申上ゲタイノデアリマスガ、他ノ委員ノ御障リモアリマセウカラ私ハ申シマセス、唯茲ニ最近私ノ手許ニ地方ノ商工會議所等カラ第三條第二項ノ「行政官廳ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地域ヲ限リ前項ノ時刻ヲ午後十一時迄繰延ブルコトヲ得」ト云フ規定ヲ削除シテ吳レト云フ陳情ガアルガ、私ハ以上ノ意味ニ於テサウ云フ要求ハ當ラ得テ居ラナイト思フ者デアリマス、私カラ申セバ更ニ小商工業者救済ノ爲ニ、除外例トスル所ノ十一時位マデ是等商店ニハ許シテ戴キタイト考ヘルノデアリマス、店員ヲ使用スル所ノ商店ニ對シテハ店員保護ノ爲ニ色々ノ施設ノ必要アルコトハ勿論デアリマス、私ハ最後ニ昨今一部ニ於テ第三條第二項ノ削除説ガアリマスガ、ソレニハ絶對同意ヲシ得ナイト云フコトヲ茲ニ附加ヘテ私ノ質問ヲ打切リト致シマス

○服部委員長 伊東君

○伊東委員 私ハ社會事業法ニ關シテ御尋シタイノデアリマス、法ノ内容、逐條ニ付テハ既ニ質問ハ盡キテ居リマス、ソコデ私ハ總體的ノ關係デアリマスルガ、山間僻地ノ無醫村ノ診療問題ニ付テ御尋シタイト思フノデアリマス、實際悲慘ナル實情、而モ私ノ調査シタ間クモ憐ムベキ幾多ノ實話ニ付

テ、實ハ厚生大臣ニ直接御聽シテ貰ヒタカッタノデアリマス、參與官ハ地方ノ事情ニハ能ク通ジテ居リマスケレドモ、厚生大臣ノ如キハ實際問題ニナリマスト分リマセヌノデアリマス、獨リ大臣バカリデナクテ、甚ダ是ハ言ヒ過ギカモ知リマセヌガ、厚生省ノ役人ノ方々モ實際問題ニナルト、地方ノ實情ハ御分リナラヌノデアリマスカラ、私ハ私ノ實際見タリ聞イタリ調べタコトニ付テ申上ゲマス、是ハ特ニ無醫村ノ認識ノ御參考ニモナラウト思ヒマスカラ、能ク聞イテ戴イテ、サウシテ善處シテ戴キタイト云フコトヲ先ヅ御願シテ置クノデアリマス、例ハ宮崎縣ノ問題ヲ引クノデアリマスケレドモ、是ハ全國多數此例ガ多イコトト信ジテ居リマス、現時我國ノ思想カラ致シマシテ、社會政策ノ徹底ハ極メテ必要デアルノデアリマス、即チ防貧、救貧ノ對策等ヲ立テルコトハ勿論デアリマスガ、殊ニ此貧乏ノ原因ト致シマシテハ、所謂生活上カラ來タ苦、即チ借金苦トカ云フヤウナモノモアリマスケレドモ、一番考ヘナケレバナラナイ問題ハ、所謂病氣カラ來ル所ノ病苦デアリマス、現在農村デハ其治療費モ夥シイ金額ニ上リマスノデ、實際カラ申シマスト、私共ノ調査ニ依ルト四十圓以上ダト考ヘテ居リマス

ガ、殊ニ貧乏人ガ重イ病氣ニ罹ッタ結果トシテ、全ク行詰ッテ困ルト云フヤウナ實情ニアルノデアリマスカラ、政府モ茲ニ鑑ミテ、所謂醫療ノ社會化ヲ考ヘテ、今回ノ議會ニ漸ク國民ガ特ニ希望致シテ居リマシタ所ノ國民健康保險法モ通過ヲ見テ、一般大衆ノ洵ニ福音トスル所デアリマス、愈、七月カラ實施サレルト云フコトニナリマスト、一文ノ金ガナクテモ醫者ニ掛カルコトガ出來ルト云フコトニナリマス、唯其間ニ保險組合ニ掛カルト云フ仕組ニナッテ居リマスケレドモ、貧乏人ハ必ズ其爲ニ救ハレルト思フノデアリマス、尙又一般開業醫カラ申シマシテモ、實際我國デハ人口一萬ニ對シテ六・九ト云フ割合デ醫者ガ居リマスノデ、金サヘアレバ自由ニ治療ハ出來ルノデアリマスケレドモ、貧乏人デハ中々サウ自由ニ行カナイノデアリマス、尙ホ國民健康保險法ガ實施サレテモ、實際カラ申シマスト、此適用、恩典ヲ受クルコトノ出來ナイ悲シムベキ場所ガ幾多アルノデアリマス、ソレハ即チ山間僻地ノ非常ニ不便ナ場所デアリマス、無醫村ハ私共ノ聞イ所デハ、三千箇町村以上ダト聞イテ居リマスガ、參考書ニ依リマスト、無醫村ノ對象ト致シテ居リマス町村ハ、千四百二十六ト云フコトニ相成ッテ居

ルヤウデアリマス、私共ノ縣ニモ無醫村ハ七箇村以上アルヤウニ思ッテ居リマス、併シ無醫村デモ醫者ノ不便ヲ感ジナイ無醫村モアルノデアリマスガ、醫者ガ居ッテモ本當ニ困ル山間僻地、交通不便ノ土地モアルコトハ大體御承知デアルトハ思ヒマス、併シ此實情ヲ私ハ宮崎縣ノ例ヲ引イテ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマスガ、宮崎縣ハ九州ノ南端デ非常ニ不便ナ所デアリマス、其中デモ無醫村デハアリマセヌケレドモ、山間僻地デ特ニ不便ナ所デ、東米良村、西米良村、椎葉村ト云フヤウナ交通不便ナ村ガアリマス、無論此處ニハ醫者ハ居ルノデアリマス、椎葉村ノ如キハ人口約一萬餘デアリマスガ、面積ヲ申シマスト、丁度四國ノ香川縣一縣ニ當ルノデアリマス、小學校ノ如キモ十以上アルノデアリマス、此村ノ如キハ平家ノ落武者ガ此村ニ隠レタト云フ歴史上面白イ村デアリマス、是レ以外ニモ段々アリマスケレドモ、此三箇村ノ如キハ僅カ村ノ一部分ニ縣道ガ通ッテ居リマスケレドモ、部落ト部落トノ間ハ全ク道モナク、自動車ノ通行モ出來ナイ、自轉車ノ通行サヘモ出來ナイト云フヤウナ洵ニ不便ナ所デアリマス、其中私ハ東米良村ニ起ッタ實例デ、實際悲慘ナ實情ヲ御話申上

ガテ見タイト思フノデアリマス、此東米良村ハ非常ニ山間僻地ノ不便ナ所デアリマスケレドモ、歴史上ヨリ見マス、南朝ノ勤王ノ居城、所謂菊池氏ノ居城デアリノデアリマス、此處ハ熊本カラ逃ゲテ來タ場所デアリマス、此村ハ簡易ナ診療所ヲ持ッテ居リマスガ、其診療所ハ其村デ人口ノ一番多イ集團部落ノ銀鏡ト云フ所ニ診療所ガアリマス、併シ此銀鏡ト云フ診療所カラ中央ノ役場マデハ、ドレ位里程ガアルカト申シマスト約七里位アル、役場附近カラ醫者ノ所在地マデ行キマスマデ診療所ハ七里アリマ스가、一般ノ醫者ニ行キマスマデニハ南ハ約十里、北ニ行キマスト、山越エデ約十四五里行カナケレバ、醫者ノ居ル所ニハ行ケナイノデアリマス、何レニ行ッテモ山嶽重疊ノ間ヲ縫ウテ行ク所ノ沟ニ不便ナ山道デアアルノデ、是ハ到底政府ノオ役人アタリニハ想像モ付カナイノデアリマス、デアリマスカラ病氣ニ罹レバ結局見殺シニスル場合ガ多いノデアリマス、醫者ヲ迎ヘニ行ッタッテ、醫者ハ到底來テ呉レナイ、又斯様ナ山村ハ貧乏人ノ集ッテ居ル所ダト云フ醫者ノ豫感カラ、仁術デアアルベキ醫者モ往診料ヲ前金ヤラナケレバ、決シテ病家ニ行キハシナイノデアリマス、一般ノ醫者ノ居ル所ニ行キ

マス、往診料ヲ少クトモ四五十圓位前金デ納メナケレバ、到底病家へ來テ呉レナイ、是ハ嘘ノヤウニ御想像ニナリマスガ、事實デアリマス、斯ウ云フ話ヲ其村ニ行ッテ私聞キマシタガ、其村ノ山間ノ部落デ、病死シタ患者ガアルノデアリマスガ、無論醫者ニ掛カッタ患者デハナイノデアリマス、ソコデ其部落ノ人達ハ翌日葬式ヲスベク集ッテ、葬式ノ準備ハ整ウテ居ルノデアリマスケレドモ、葬式ヲ致シマス爲ニハドウシテモ診斷書ガナケレバイケナイノデアリマス、其診斷書ハドウシテモ診察ヲシナケレバ、診斷書ハ貰ヒ得ナイノデアリマス、所ガ村ノ人達ハ方々ニ十里或ハ十五里ノ遠方マデ轉々ト醫者ヲ探シテ參リマシテモ、中々醫者ハ招ギニ應ジナイ、遂ニ四日目ニ漸ク醫者ヲ頼ンデ來タト云フ話デアリマス、サウシテ診斷書ヲ一枚書クノニ往診料シテ六十圓取ラレタト云フ事實ガアルノデアリマス、藥一服盛ッタノデアアリマセス、唯一枚ノ診斷書ヲ書クノニ往診料ヲ六十圓拂ッタ、實ニ聖代ニアルベカラザル想像モ付カナイヤウナ話デアリマス、併シ是ハ私ノ調ニ依ッタ事實デアリマス、モウ一ツノ實話ヲ申上ゲテ置キマスガ、是ハ產婦ガ出産時ニ當ッテ難産ヲ致シテ居リマス、ドウシテモ是ハ醫者ヲ

頼マナケレバナラスト云フ譯デ、村ノ人達ガ方々ニ醫者ヲ頼ミニ歩イテモ、サツキ言ッタヤウニ、中々醫者ガ招ギニ應ジテ呉レナイノデアリマス、是亦偶、三日目ニ漸ク頼ンデ來タ時ニハ子供ハ生マレテ居ッタノデアリマス、醫者ノ來タ時ニハ子供ハ生レテ居ッタ、所デ醫者ハ其山間僻地ニ長イ道程ノ所、而モ不便ナ所ヲ歩イテ來タモノデアリマスカラ、往診料シテ七十圓ヲ取ッタト云フ事實ガアルノデアリマス、是ハ產婦ノコトデアリマスカラ、胃健劑位ハ與ヘタカハ知ラナイガ、要スルニモウ子供ガ生レタ後ノコトデアリマスカラ、何等手ハ要ラナカッタノデアリマス、斯ウ云フ風ナ事實ガ無醫村ニハアルノデアリマス、ソレカラ產婆ノ問題デアリマスガ、サウ云ッタヤウナ所ニハ、當リ前ノ資格ノアル產婆ト云フモノハ居ラナイノデアリマシテ、所謂慣行ニ依ル產婆ガ居リマスケレドモ、是ハ非常ニヤカマシイノデアリマス、ソレカラ其村ニハ從前カラ獸醫學校ヲ卒業シタ、地方デ一番醫者トシテ信賴ヲ致シテ居ッタ人ガ居タノデアリマスガ、正式ノ醫者ノ資格ハナカッタノデアリマス、是ガ最近醫師會カラ告發サレテ、遂ニ今困ッテ居ルヤウナ譯デアリマスガ、此村ノ人達ハ、資格ハナイケレドモ其獸醫學校ヲ

卒業シタ馬ノ醫者ヲ本當ニ醫者ノ神様ノヤウニ考ヘテ信賴致シテ居リマシタガ、最近ハソレ等ノ者モモウ無クナッタ爲ニ非常ニ不便ニナッテ居ルノデアリマス、ソコデ斯ウ云フヤウナ不便ナ状態ヲ救フベク、内務省ハ——以前ノ内務省デアリマ스가、先般來衛生局ハ無醫村ニ對スル施設計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シ今計畫ヲ立テ、居ル所ハ無醫村デアリマスカラ、醫者ガ居ルト云フコトニナルト、ドウモイケナイ、併シ但書ニモアルノハアリマスケレドモ、現在ノ無醫村ニ對スル施設計畫ト致シマシテハ、中々サウ言ッテ居レナイノデアリマスガ、私共ノ考ヘ方カラ言フト、醫者ガ居ラナクテモ不便デナイ所モアルノデアリマス、醫者ガ居ッテモ、今申上グルヤウナ沟ニ聞クモ哀レナ悲惨事ヲ始終惹起ス村モアルノデアリマスガ、斯様ナ僻地或ハ島々ト云フヤウナ所ハ澤山アッテ本當ニ困ッテ居ルノデアリマス、是ハ如何ニカシテ之ヲ救ハナケレバナラスト思フノデアリマス、無醫村ノ施設ノ行届クコトモ出來ナイト思フノデアリマスガ、斯ウ云ッタヤウナ特別ノ所ニハ無醫村ノ施設モ勿論デアリマスガ、或ハ特別ノ助成ノ方法ヲ講ジテ戴カナケレバナラスト思フノデアリマス、

之ニ對シテ如何様ナ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、一ツ御考ノアル點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○林政府委員

只今段々御述ニナリマシタ現在ノ不便ノ場所ニ於ケル醫療竝ニ醫療費ノ高イト云フコトガ、今日農村ニ於ケル負債其他ノ原因ヲナシテ居リマスルコトハ申サレル通りデアラウト存ジテ居リマス、唯只今ノ仰セニナラレマシタヤウナ醫者ノ住ンデ居ル村デアリマシテモ、無醫村ノ施設ヲナシ得ルコトニナッテ居ルノデアリマス、隨テ逆ニ醫者ガ居ナイ場合デモ、近隣ニ醫者ガ居ッテ其醫療ヲ受ケ得ルヤウナ所ニハ、政府トシテ本制度ヲ行フノ考ヲ持ッテ居ナイノデアリマス、左様ナコトカラシテ現在ノ計畫デハ全國無醫村中千四百箇所ノ無醫村ガサウ云フ點カラ考ヘテ不便デアルト斷定シ、且ツ其村ノ二ツニ一箇所ノ診療機關ヲ置カウト云フ譯デ、將來全國ニ約七百五十バカリノ診療機關ヲ設置スル豫定デ進ンデ居ル譯デアリマス、隨テ此計畫ノ進行途上ニ於キマシテ、只今言ヒマスヤウナ、醫者ガ居ッテモ不便ノ場所等ニ付テハ、當然ニ考慮セラレル一ツニナッテ參ルノデアリマス、唯本制度ニ於キマシテハ、一診療所ニ對スル政府ノ補助ニ一定ノ限度ガアリマス爲

ニ、爾餘ノ必要ナル經費ヲ其町村デ御持チニナルコトガ實際ハ困難ナ場合ガ多イノデハナイカト考ヘラレマス、是等ノ點ニ付テハ當該府縣ニ於キマシテ、更ニ政府ノ援助ニ附ケ加フルニ援助ヲ致スコトニ依ッテ、只今申サレマスルヤウナ地方ニ診療機關ノ普及ヲ圖ルコトガ出來ルノデヤナイカ、相當地元府縣ノ當該町村ニ對スル援助ガ伴ヒマセスト、此方ガ設置スル意思ヲ持チマシテモ、當該町村ダケデ設置スルニハ中々困難ダト考ヘマス、サウ云フ府縣ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ、十分府縣ノ御意思ヲ承リ、御希望ニ副ヒ得ルヤウニ努力ヲ致シテ見タイト思ヒマス

○伊東委員

御答辯ニ依ッテ大體無醫村ニ對スル政府トシテノ方針ダケハ分ッテ居リマスケレドモ、私ハ其點ニ政府ノ非常ナル認識不足ガアルト思フノデアリマス、假令醫者ガ居ラスデモ、便利ノ所ハ無醫村施設ハシナイト云フ御話デアリマスガ、現ニ富崎縣ノ如キハ、今例ヲ申上ゲマシタ實ハ隣村デアリマス、隣村ニ三納村ト云フ村ガアリマシタ、隣村ト申シマスケレドモ、先程申上ゲマシタヤウニ、實際山ト山ノ境デ二十里モアルノデアリマスガ、實際ハ隣村デアリマス、其三納村ト云フ村ハ非常ニ交通ノ便

利ナ村デアリマス、約五百戸位アル農村デアリマス、今度無醫村トシテノ施設ヲシテ戴クコトニナリマシタ點ハ洵ニ有難ク敬意ヲ表シマス、所デ其三納村ト云フ所ハ平坦部ノ農村デ、小デシマリシタ農村デアリマス、其周圍一里位ノ所ニ約醫者ガ二十人位居リマス、ソレハ隣村妻町ニ約五六人、佐土原町ニ五六人、三財村ニ五六人位、彼此レ二十人位居ル、サウ云ッタ所ニ今度無醫村ノ施設ヲ醫者ガ居ラナイト云フ立前カラ補助ヲシテ戴クコトニナッタノデアリマス、ソレデ其村ハ喜ンデ居リマスケレドモ、今申上ゲル其隣村デアリマスル東米良村ノ如キハ、實ニドウモ政府ノ執ッテ居ラレル方針ハ不認識モ甚シイノデハナイカト言ッテ居ルノデアリマス、丁度隣村デナケレバ宜イガ、丁度其隣村デアリマス、斯ウ云ッタヤウナコトガ私ハ認識不足ノ甚シイモノト思フノデアリマス、ソコデ現在ノ無醫村ノ診療所ノ方針トシテハ、一箇所千五百圓、半額補助シテ一箇年百五十箇所、所謂五箇年計畫デ七百五十箇所ヲ御作リニナルト云フコトニ相成ッテ居リマス、此數モ私共ハ足リナイト思フ、ソレカラモウ一ツハ診療所設置ノ配當ノ根據デアリマスガ、一體此參考書トシテ戴イタモノヲ見マスト、各縣ニ二箇所

三箇所位宛平均シテ宜イ按配ニ配當シテアルノデアリマス、何ダカ政治的ノ立場カラ配膳主義ニ御馳走ヲ配ッタヤウナ狀況ニ相成ッテ居リマス、一體此數字ノ根據ハ何ヲ根據ニサレタカ、私共カラ云フト、實ニ矛盾撞著ダト考ヘテ居ルノデアリマス、私共ハ前ニ申上ゲタヤウニ、眞ニ悲シムベキ聞クモ哀レナヤウナ村ニコソ寧ロ半額補助ダナク、サウ云フヤウナ所ハ特別村ノヤウナモノデモ拵ヘテ、思ヒ切ッテ施設ヲヤッテ戴カナケレバ此恩惠ニ一般ヲ浴セシムルコトハ出來得ナイト思フノデアリマスカラ、私ハ御迷惑ダト思ヒマシタケレドモ實際ノ哀レナ狀況ヲ一ツ役人ノ方々ニ御認識戴ク爲ニ申上ゲタノデアリマスルガ、私ノ御尋スルノハ、大體此參考書ノ診療所設置割當ノ如キハ、何ヲ根據ニシテオヤリニナッタノデアリマスルカ、之ニ付テ承リタイト思フノデアリマス

○森政府委員

只今ノ割當ハ大綱トシテハ御手許ニ出シテ置イタ書類デ御覽ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、詰リ其處ニ出シテ居リマス要綱ニ依ッテ選定ヲ致シタノデアリマス、各府縣ニ於キマスル先ヅ無醫村ト云フモノニ付テ、第一ニ常住シテ居リマス村ニ比較シテ常住セザル村ガ各府縣ニド

ノ位アルカ、又常住シナイト致シテモ、巡回出張ヲシテ診療ノ機會ヲ持ッテ居ル村ガドノ位アルカ、ソレヲモ持ッテ居ナイ村ガドノ位アルカト云フ觀點カラ、各府縣ノ町村ノ事情ヲ明ニシ、更ニ又只今申サレマシタヤウナ町村役場ヲ單位トシテ、現在開業醫ニ對スル距離ヲ數段ニ分ケマシテ、或ハ一里未滿、二里未滿ト云フ數段ニ分ケテ、之ニ該當スル開業醫ヘノ距離ト云フモノヲ調べマシタ、是等ノコトカラ當該府縣ニ於テ地方長官ガ自己ノ府縣ニ設置ヲ要スルト云フ一ツノ數字ヲ出シテ戴キマシタ、ソレニ向ッテ政府ハ豫算ノ許サレル範圍内ニ於テ順次設置シテ行ク、斯ウ云フ方針ヲ執ッタ譯デアリマス

○伊東委員 御話ニ依リマスルト、地元縣ノ意見ヲ斟酌シテ決定シタト云フ御話デアリマスルガ、私モ先程申上ゲマシタ實例カラ申シマスルト、地方ノ縣廳ノ御役人ガ大體オ分リニナラヌ位デアリマスルカラ、政府ノ御役人ガオ分リニナラヌノハ當リ前ダト私ハ思フノデアリマス、洵ニ此點ハ遺憾ニ思ヒマスルカラ、先程實情ヲ御話シタノデアリマスルガ、將來ノ無醫村ノ施設ニ對シテハ、モウ一步前進サレテ、サウシテ積極的ニ且ツ妥當ナル方法ヲ執リ下サル

ヤウニ御願致シテ、特ニ私ノ申上ゲタヤウナ憐レナ村ガ全國到處ニアラウト思ヒマスルカラ、其必要性ノ程度ニ依ッテ順次御實行ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、是ハ洵ニ良イ衛生施設デアアルコトニハ、感服ヲ致シテ居ルノデアリマス、更ニ此點ハ厚生大臣ニ御聞シタイノデアリマスルケレドモ、オ居デニナリマセスカラ御答ハ參與官デモ差支ナイト思フノデアリマス、今申上ゲタ悲惨ナル村ハ宮崎縣ノ中央デアリマスガ、村ハ遠ヒマスルケレドモ、私ノ郡カラハ社會事業家トシテ最モ有名ナル彼ノ偉人石井十次先生ヲ生ンダ郡デアリマス、所デドウモ偉人ト云フヤウナモノ英雄ト云フヤウナモノハ、何レモ日本のダトカ世界のニ物ヲ考ヘテ、足元ノコトニハ氣ガ付カスト見エテ、彼ノ偉人石井十次先生モ、私ノ申上ゲタヤウナ非常ニ醫療上必要ナ悲惨ナル此救助施設ニハ御著目ニナッテ居ラナイノデアリマス、尙ホ例ヲ引キマスルト、私ノ郷里ニハ世界的ノ外交官小村壽太郎先生ガ私ノ村カラ出テ居ラレマスルガ、此小村先生ノ如キモ郷土ノコトニ付テハ少シモ顧ミルコトナク、唯全ク世界的ノ外交舞臺ニ國家ヲ一念トシテ御進ミニナッタダケデアアルノデアリマス、斯様ナ見地カラ申シマシテ、今言ッタ

ヤウナ問題ハ、極メテ小サイ問題ノヤウデアリマスルケレドモ、是ハ私共ノ責任ニ於テ是非片付ケナケレバナラヌ大キナ社會政策ダト思フノデアリマス、ソコデ私ハ特ニ厚生省ノ方々ニ御願致シマスルコトハ、獨リ醫療問題バカリデナクテ、其他ノ萬般ノ社會政策ニ依ッテ今一步否思切ッテ一ツ完全ナル施設ヲヤッテ戴カナケレバナラスト思フノデアリマスルケレドモ、奈何セン厚生省ノ豫算ハ全面的ニ極メテ貧弱デアアルノデアリマス、併シ生レタダケノ厚生省デアリマスルカラ、今後ハ大イニヤッテ戴カナケレバナラスト、又ヤッテ戴クト云フ御決心デアアラウト思フノデアリマス、社會事業費ノ如キモ二十萬圓カラ一躍ニ倍半ノ五十萬圓マデ行ッタク云フ其コトニハ敬意ヲ表シマスルケレドモ、此法律ノ内容ヲ見、今カラ施設セントスル幾多ノ事業ノ内容カラ言ヒマスルト、五十萬圓位ノ金デ到底此大事業ヲ完成シ得ルコトハ出來得ナイト思フノデアリマス、併シ幸ニ此社會事業ガ法制化サレテ、愈、今後活躍ショウトスル其點洵ニ嬉シク存ジマス、無論豫算ニ付テハ満足デハナイト云フ御答ガアルト思フノデアリマスルケレドモ、是ハ一體從前モデアリマスルガ、社會局、衛生局ト云フ所ハ、本當ニ國家的ニ大キナ使命

ガアルニモ拘ラズ、ドウモ豫算ヲ取ルコトニ逡巡サレテ、豫算ノ實現ガ出來得ナカッタノデアリマスルガ、其意味合ニ於テ今度ノ厚生省ト云フ機關ガ出來タノデアリマスルカラ、ドウデアリマセウ、今後モウ少シ思切ッタル豫算ヲ取り得ル御確信ガアルノデアリマスルカ、サウシテモウ少シ思切ッタル社會事業、社會政策ヲ御實行ニナラナケレバナラスト思フノデアリマスガ、此點ニ對スル政治的ノ見解ヲ一ツ參與官カラデモ宜シウゴザイマスカラ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○山本政府委員 只今ノ御説ハ至極御尤デアリマス、全ク御同感デアリマス、現在ノ我國ノ社會施設ハ洵ニ貧弱デアルト言ハレテモ仕方ガアルマイト思フノデアリマス、殊ニ農村ニ至リマシテハ、洵ニ貧弱ナル徹底ラ缺イタ現狀デアリマス、ソコデ政府ト致シマシテハ、只今御話ノ通りニ、大イニ此方面ニ力ヲ入レタイノデアリマスルケレドモ、御話ノ中ニモデアリマシタ通りニ、豫算ノ關係等モアリマス、殊ニ今日ハ時局ノ關係デ、例ハ厚生省ニ付テ申シマシテモ、軍事扶助ノ方面ニ相當經費ヲ要スルト云フ風ナ現狀デアリマシテ、理想ハ理想ト致シマシテモ、之ヲ實際ノ上ニ實現スル上ニ於

キマシテハ、幾多ノ困難ガ伴ウテ居ル譯デアリマス、併ナガラ厚生省ガ時代ノ要求ニ應ジテ生レマシタ以上ハ、只今ノ御趣旨ニ副フヤウニ努力シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、都會ト言ハズ、農村ト言ハズ、大イニ社會施設ヲ擴大スル、殊ニ農村方面ニハ其不足ヲ告ゲテ居ルノデアリマサルカラ、一層其方面ニ力ヲ入レナケレバナラヌコトハ申上ゲル迄モナイノデアリマス、併ナガラ將來ドレダケノ豫算ヲ取ツテヤルダケノ確信ガアルカト云フコトノ御尋ニ對シテハ、只今ノ所デハ即答致シ兼マス、唯財政ノ許ス範圍ニ於テ出來得ル限り多クノ豫算ヲ取ツテ此方面ノ事業ヲ充實シタイト云フ考デ居ルコトハ明ニ御答申上ゲルコトガ出來ルノデアリマス

○伊東委員 厚生省ガ軍事扶助ニ全力ヲ注イデ居ラレル、豫算モ其通り全力ヲ擧ゲタ豫算デアリマス、併シ是ハ國家ノ責任ニ於テ當然ナル豫算デアルノデアリマスルカラ、ソレ以外ノ社會事業ニ向ッテハ、ドウゾ一ツ十分ナル御配慮ヲ願ッテ、是等ノ事業ノ貫徹ノ爲ニ、吾々モ協力致シマスルカラ、特ニ其點ヲ御願ヲ致シマス

更ニモウ一ツ御伺シマス、死亡率ガ日本ハ千分ノ二十、西洋ハ千分ノ十一乃至十五、

乳兒死亡率ハ日本ハ百三十、英國ハ七十、佛蘭西ガ九十、和蘭ガ五十ト云フヤウナニ合ニ統計デ承知シテ居リマスルガ、特ニ日本デハ都會ト農村ノ死亡率ハ農村ノ方ガ多イノデアリマス、常識カラ申上ゲルト、空氣ハ綺麗ダシ、環境モ宜イノデアリマスカラ、農村ノ方ガ死亡率ガ少クナケレバナライノニ、反對ノ現象ガアルノデアリマス、而モ最近肺病ガ非常ニ農村ニ多イノデアリマス、此原因ニ付テハ種々様々デアリマセウケレドモ、是ハ特ニ注目スベキ大キナ問題ガアルノデアリマス、即チ只今都會ノ工場ニ農村ノ子女、子弟ガ女工或ハ男工トシテ澤山行クノデアリマスガ、工場ノ不衛生ノ結果ガ非常ニ肺病ノ原因ニナッテ、工場デ肺病ニ罹レバ、工場主ハ直チニ又農村ニ追ヒ歸スノデアリマス、是ガ原因トシテ現在農村ハ益、肺病患者ガ増加シテ居リマスルコトハ、是ハ大キナ社會問題ダト考ヘルノデアリマスルガ、之ヲ政府ガ此儘ニ御放任ニナリマスルト、農村ハ御承知ノ通り兵士ノ母胎デアリマス、國防ノ源泉デアリマス、此大切ナ農村ガ肺病ノ爲ニ荒サレルト云フコトニナルト、是ハ國防上ノ關係カラ言ヒマシテモ、決シテ捨置クコトノ出來ナイ大キナ問題ダト私ハ思フノデアリマス、

ソコデ工場ニ雇ハレテ其不衛生ノ結果トシテ肺病ニ罹ッタト致シマスルナラバ、是ハ工場主ノ責任ニ於テ適當ナ治療處置ヲスルヤウニ國家ガ強制シテモ差支ナイノデハナイカ、若シ強制スルコトガ出來ナケレバ別ナ方法モ無論アルニハアルノデアリマス、之ヲ強制シテ成ベク農村ニ歸サヌヤウニシテ、適當ナル處置ヲシナケレバ、是ハ決シテ輕イ問題デハナイノデアリマス、大キナ問題デアリマスルノデ、之ニ對スル政府ノ御所信ヲ聽キタイノデアリマス

○成田政府委員 只今工場デ肺病ニナリマシタ女工ナドガ農村ニ參リマシテ、病菌ヲ撒散ラスト云フヤウナコトニ付テノ御尋ガゴザイマシタガ、是ハ或ル程度マデ吾々モ見聞ヲ致シテ居ルノデアリマス、御承知ノヤウニ工場ニ働イテ居リマス職工ニ付キマシテハ、現在健康保險法ニ依リマシテ百八十日マデハ療養ガ出來ルコトニナッテ居リマスガ、其後尙ホ引續イテ療養ヲスルコトハ出來ナイコトニナッテ居リマス、是ハ只今御話ノヤウナ特殊ノ病氣ニ付キマシテハ百八十日デハ足ラナイノデハナイカト云フヤウナ意味合デ社會保險局ノ方デ只今ノ問題ニ付テ研究シテ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、

ソレガ長クナルヤウニナリマスレバ只今御心配ノヤウナ點ハ大部分救ハレルノデハナイカト考ヘテ居リマス

○伊東委員 私人考デハ到底健康保險法ノ改善位ノ問題デハ片付カナイ、是ハ國防上カラ考ヘテモ、農村問題カラ考ヘマシテモ大キナ問題デアリマスルカラ、幸ニシテ厚生省ガ茲ニ生レタノデアリマス、厚生省ハ少ク共サウ云フヤウナ國家的ノ大キナ見地カラ考ヘタス様ナ衛生施設、治療施設等ニ付テモ考ヘナケレバナラヌ、特ニ時局下ニ於テハ痛切ニ感ズルノデアリマス、問題ガ大キナ問題デアリマスカラ、只今調査研究中ダト云フ御話デアリマスケレドモ、ドウゾ此問題ニ付テハ放任セズニ何等カノ形ニ於テ何等カノ對策ヲ次ノ議會ニデモ一ツ考案サレテ提出サレルヤウニ私ハ特ニ切望致シテ置ク次第デアリマス

モウ一ツ社會事業ノコトニ付テ極ク簡單ナ問題ガアリマス、是ダケヲ御尋致シマス、是ハ先ニ委員ノ質問ニモアッタヤウデアリマスガ、此第一條ノ第五項ノ勅令事項ノ中、農村託兒所ハ私共ハ勅令ノ中ニ入ルモノト信ジテ居ッタノデアリマスケレドモ、是ハ入レナイト云フコトデアアルヤウデアリマス、農村ニ於キマスル短イ間ゴザイマスケレ

ドモ、農繁期ノ託兒所ノ如キハ只今非常ニ有效ニ、且又一般ニモ歡迎ヲ受ケテ居ルノデアリマス、殊ニ時局下ノ勞働力不足ト云フ立場カラ申シマスルト、此託兒所ハ非常ニ效果的ノモノデアアルノデアリマス、併シ期間ガ短イシ、手續上ノ煩瑣ノ爲ニソシナコトハ勅令ノ中カラ除クト云フヤウナ御話ハ洵ニ遺憾デアリマスガ、是非私ハ農村託兒所モ其中ニ御加ヘニナツテ、若干ノ助成デモサレテ獎勵サレルコトガ時局ノ立場カラ言ツテモ非常ニ大切ナコトダと思フノデアリマスガ、之ヲ御加ヘ下サル御意思ガナイノデアリマスカト云フコトガ一ツト、モウ一ツハ勞働者ノ貧困兒童ノ託兒所デアリマス、小學校ニ行ク迄ノ間ニ金持ノ子供ハ皆幼稚園ニ行キマス、所デ勞働者ノ子供ハ家ニ置クト云フ譯ニモ參ラナイシ、其爲ニ結局其親ガ勞働ニ従事スルコトガ出來ナイト云フコトニ相成リマスルノデ、隨テ勞働上ノ能力ヲ非常ニ妨グルノデアリマスカラ、私ハ貧困勞働者ノ託兒所ト云フヤウナモノハ獨リ都會バカリデハナクテ、全面的ニ斯様ナ方針ヲ採ツテ、サウシテ相當之ニ對シテ補助助成ヲヤルト云フコトハ、是ハ社會事業ノ中デモ非常ニ大切ナコトダと思フノデアリマスガ、此二ツノ點ニ付テノ御所見ヲ御同致シマス

○灘尾政府委員 託兒所ノ極メテ大切ナ使

命ヲ持ツテ居リマスルコトニ關シテハ、伊東サンノ御意見ト全ク同様ニ私共モ考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ託兒所ノ助長發達ト云フコトニ付キマシテハ、從來モ相當考ヘテ居ッタ積リデアリマス、今後ニ於キマシテモ都市ト言ハズ、農村ト言ハズ其發達ニ付テハ力ヲ致シテ参リタイト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、唯第一條ノ方デ、此法律カラ除外サレル見込ノモノトシテ考ヘテ居リマスルモノノ中ニ、臨時的ナ極メテ短期間ノ施設ニ付テハ除外スルト云フヤウナ考ヲ致シテ居ル譯デアリマス、其中ニ考ヘラレマスルモノノ一ツトシテ地方デ行ツテ居リマス所ノ所謂農繁期託兒所ト云フガ如キ極メテ簡易ナ施設ヲ以テ短期間行ツテ居リマスヤウナモノハ入ッテ居リマセス、其除外ヲ致シマスル所以ハ、決シテ此託兒所ヲ輕ンジテ居ルト云フ意味カラデハナイコトハ勿論デアリマス、唯此法律ニ依リマシテ各種ノ手續ヲ履行サセルトカ、或ハ又設備其他ニ付テ嚴密ナ監督ヲスルト云フヤウナ、サウ云ツタ特別ノ施設ニ付キマシテハ、必シモ適當デナイト云フ風ニ考ヘマスルノデ、大體ニ於テ今日之ヲ除外スルト云フヤウナ考ヘ方ヲ致シテ居ル次第デゴザ

イマス、併シ其助長發達ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、今後トモ出來ルダケノ力ヲ盡シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員 是デ大體質問ヲ終了致シマス

ルガ、私ハ最後ニ、是ハ厚生省ニモ關係ガアリマスルシ、文部省ニモ關係ガアル問題デアリマス、社會政策ノ見地カラ見タル青年學校ノ義務制ニ關聯シテ、貧乏人ノ子弟ニ關スル給與助成ノ問題及ビ雇傭關係ニ付テ御尋シタイト思フノデアリマス、青年學校ノ義務制ニ對シテハ、私共多年主張シテ參リマシタノデ、大賛成デアリマス、近衛内閣ガ兵役法ノ關係カラ致シマシテ、現制度ノ儘デ義務制ヲ決定致シマシタコトヲ承ッテ居リマス、現ニ青年學校ノ數ハ一万六千八百、生徒ノ數ハ二百十三万五千アルヤウニ統計ノ上デ承知致シテ居リマス、青年學校ノ生徒ハ多クハ上級學校ニ進ムコトノ出來ナイ貧乏人ノ子弟デアリマス、是等ノ貧乏人ノ子弟ニ學問修養ノ機會ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ大キナ社會政策デアリマス、又一面カラ言フト、國防ノ線ニ沿ウタ大キナ國家事業デアリマス、農村ノ如キハ只今青年學校ガ非常ニ普及シテ、其效果ヲ喜ンデ居ルノデアリマシテ、隨テ入學率或ハ出席率ノ如キハ、村ニ依ルト百「パーセント」ノ

所ガ多クテ、殆ド義務制以上ニ立派ナル效果ヲ收メテ居ルノデアリマスルケレドモ、鹽ツテ都市ノコトヲ考ヘテ見マスルト、東京市ノ如キハ、義務該當者ノ一割位ガ入學致シテ居ルト云フヤウナ情勢デアリマス、ソコデ此義務制ニ最モ影響致シマスル場所ハ農村ニアラズシテ、東京、大阪、京都ト云フヤウナ都市ガ一番關係ガアルノデアリマス、特ニ義務制ニ關聯致シマスルノハ商工業者トノ雇傭關係デアリマス、是非非常ナル影響ノアル大キナ問題デアリマス、是ハ商店法或ハ勞働立法等モ伴ハナケレバナラナイ問題デアリマシテ、此青年學校ノ問題ハ商店法ニモ、法規等ニ何等ノ關係ガナイヤウデアリマスガ、雇傭者ニ勞働時間内ニ一定時間ノ就學ヲ妨ゲザル義務ヲ課サナケレバナラスコトニ相成リマシテ、隨テ雇主ノ方デハ可ナリソコニ苦痛ガアルコトニナルノデアリマス、モウ一ツハ十時間或ハ十二時間——今度ハ大分店員ノ休養時間等ノ制限モアリマスルケレドモ、何シロ朝カラ晩マデ店員ガ一生懸命ニ働イテ、尙ホ夜間ノ青年學校ノ義務制ト云フヤウナコトニナリマスルト、店デ働イタ上ニ、更ニ義務ヲ強ヒラレルト云フコトニナルノデアリマスルカラ、青年學校ノ目的達

成ノ上ニモ甚ダ都合ガ惡イバカリデナク、國民ノ健康上、殊ニ最近體位向上ト云フコトガ叫バレテ居ルノデアリマシテ、是ハ國防ノ上カラ言ヒマシテモ非常ニ大切ナコトデアリマスガ、其目的ニモ背馳致シマス、隨テ兵役ノ關係カラ致シマシテモ、或ハ國家總動員ノ大キナ見地カラ致シマシテモ、此點ハ相當ニ考ヘナケレバナラス大キナ問題ダト思フノデアリマス、先刻カラ申上ゲルヤウニ青年學校ノ生徒ハ多クハ貧困ノ家庭ノ青年デアアルノデアリマス、之ニ義務ヲ負ハセルト云フコトニナリマスルナラバ、隨テ學習費モ相當掛リマスルシ、勞働收入モ一般カラ申シマスルト減ズルト云フヤウナコトニナツテ、生活ニモ可ナリ關係致シマスルカラ、是ハ社會政策ノ立場カラ、斯様な貧乏人ノ子弟ニ對スル關係ヲドウ云フ工合ニ御考ニナリマスルカ、先ヅ此點ヲ御伺シテ、引續イテ之ニ關聯シテ、モウ少シ此關係ヲ御聞シタイノデアリマス

ト、商工都市ニ於ケル子弟ノ就學率ト云フモノハ、青年學校ノ場合ニ於キマシテ、非常ナ相違ガアルコトハ事實デアリマス、此度之ヲ義務教育ニ致シマスニ付キマシテハ、既ニ其問題ハ文部省ニ於キマシテモ十分考慮サレテ居ルノデアリマシテ、義務制ヲ施行スル上ニ於キマシテハ、都市ニ於テモ農村ト劣ラナイヤウニ就學率ヲ餘程増進サセシケレバナラスコトハ勿論デアアルノデスガ、之ニ關シテ如何ナル方法手段ヲ講ズルカト云フコトニ付キマシテハ、色々現在考ヘテ居ルノデアリマス、一例ヲ申シマスルト、ソレニ確定シテ居ルト云フ譯ヂヤアリマセスガ、就學義務ト云フモノヲ單ニ本人或ハ其父兄ニ背負ハスコトナクシテ、進ンデ店主或ハ工場主ニ其就學ノ義務ト云フモノヲ負擔セシメルト云フコトモ一ツノ方法デアアルマイカト考ヘテ居リマス、併シサウ云フヤウナ微細ナ點ニ付キマシテハ、現在ノ所御存ジノ如ク教育審議會ト云フモノガ出來テ居リマシテ、此教育審議會ニ於キマシテハ、此問題ハ最も重大ナル審議事項ノ一ツトナルベキ性質ノモノデアリマスルカラ、文部省トシテノ考ハ勿論デアリマスルガ、此審議會ヲ尊重スル意味ニ於キマシテ、又衆智ヲ集メマシテ、色々御意見、

或ハ色々御考ヲ參酌シテ、萬全ヲ期スルト云フ立前ノ下ニ於キマシテ、其審議ノ結果ト云フモノニ對シテ多大ノ望ヲ屬シ、其審議ノ結果ニ付キマシテ、文部省ノ固有ノ考ト照シ合セマシテ、其點ハ萬違算ノナイヤウニヤッテ見タイト目下考ヘテ居ルノデアリマス

ソレカラ又都市商工業者ノ徒弟或ハ商店

員、是等ガ毎日非常ナル勞苦ヲシ、サウシテ更ニ夜此青年學校ノ教科ヲヤルト云フコトニナルト、非常ニ本人ノ心身ノ上ニ影響ガアルダラウ、是モ御尤ト存ジマス、御尤ト存ジマスルガ、御存ジノ通り青年學校ハ毎日アルト云フ譯ヂヤナイノデアリマスルカラ、之ヲ指導スル上ニ於キマシテ當ヲ得タヤリ方ヲヤリマスルナラバ、其學校ニ參リマスル日ニ於キマシテハ、多少トモ其勞役ヲ輕減シテヤルト云フヤウナ方法手段モ執リ得ナイデハナイ、又貧困兒童——小店員ナドモ其中ニ入りマスガ、貧困兒童ノ學資、或ハ青年學校ニ入ルニ付キマシテ是非トモ入用ナ所ノ學習品其他ニ付キマシテノ救済方法、之ニ付テモ現在文部省ハ十分ニ考慮中デアリマシテ、此考慮シテ居ルト云フコトハ唯單ニ名義ダケデハナイノデアリマシテ、義務制ニ決定シタノデアリマスカラ、

何トカ方法ヲ立テナクチャナラスコト云フコトハ當面ノ急務トナツテ居リマシテ、現在考ヘテ居ルノデアリマスルガ、只今ノ所マダソレヲ斯ウ云フ方法ニシテヤルンダト云ウテ皆様ノ前ニ申上ゲル所マデ參ッテ居リマセヌノデ、唯其點ニ付テハ十二分文部省トシテハ考慮シテ居ル、斯ウ云フ風ニ御考ヲ願ヒタイト存ジマス

○山本政府委員 只今池崎參與官カラ御答

ニナリマシタ通りニ、青年學校ノ義務制ト云フコトニ付キマシテハ、文部省ノ方デモマダ細目ニ互ッテノ具體案ハ出來テ居ラスヤウデアリマス、併シ青年學校ガ義務制ニナリマシテ、是ガ實施セラレル場合ニハ、現行法規ニ於キマシテ、就業時間ニ制限ノアル勞働者ニ、就業時間ト學校ノ教授訓練ニ要スル時間トノ關係ニ付テ問題ガ起キルノデアリマス、ソレヲドウ云フ風ニスレバ宜イカ、是ハ結局義務制ノ内容ガ決マリマシタ上デ、厚生省トシテハ其對案ヲ考ヘヨウト思ウテ居ルノデアリマス、結局是ハ双方併行シテ研究ヲ要スル問題デアラウト思ウテ居リマス、併ナガラ結論ト致シマシテハ、青年學校ニ通學セシムルコトニ依ッテ、青年ヲ過勞ニ陷レナイヤウニ考慮ヲ致シテ問題ヲ解決シナケレバナラス、斯様ニ

考ヘテ居リマス

○伊東委員 此問題ハ非常ニ重大性ヲ帶ンデ居リマスバカリデナク、複雑ナル關係ガアリマスノデ、文部省乃至厚生省トシテハ、慎重ナル御調査ガ勿論必要ダト思フノデアリマス、殊ニ厚生省ト致シマシテモ、例ヘバ只今審議中ノ商店法ノ如キ、是ガ義務制ニナッタ時ニ相當關係ガ起ッテ來ルノデアリマス、或ハ其他ノ勞働法規等ニモ關係ガ起ッテ來ルノデアリマス、サウ云フヤウナ見地カラ色々深イ關係ヲ持ツコトニナリマスケレドモ、青年學校ノ義務制ハドウシテモ農村、都市ヲ問ハズ徹底シタ計畫ノ下ニ進ムコトガ、現在國家ノ要求シテ居ル國防ノ線ニモ副フ譯ナノデアリマス、併シ店員等ノ雇主、所謂雇傭者ノ立場カラ申シマス、此爲ニ色々關係ガ起ッテ來マスルノデ、是モ相當產業上ノ立場カラ言ヒマシテモ考ヘナケレバナリマセヌ、今文部參與官ハ愈、決定ハシタ、併シ特ニ教育審議會等ニ於キマシテ審議スベキ重要ナル事項デアルト仰シヤッタコトハ勿論デアリマス、私ハ實ハ文部大臣ニ御聽シタカッタノデアリマスケレドモ、御出席ガアリマセヌカラ、先ヅ參與官ノ御答辯ヲ承リタイ、併シ是ハ方針ニ關係ノアルコトデアリマスカラ御答辯ガ出來ナイカモ知レマ

セヌ、青年學校ノ義務制ヲ布クコトハ、明十三年度ヲ準備期間トシテ、十四年度カラ愈、實行スルト云フコトニ閣議ガ決定シ、而モ之ニ關聯シテ兵役法ノ改正マデ行ッテ居ルノデアリマス、愈、實現スルト云フコトハ確定致シテ居ルト致シマス、今度ハ雇傭者所謂店員等ノ雇主ノ側カラ言フナラバ、ソレヲ豫想シテ今カラ可ナリ準備ヲシナケレバナラヌト思フノデアリマス、唯々現在ノ制度ノヤウナ僅ナ時間ノ修學時間デアリマスラバ、サウ差支ハナイト思ヒマスルケレドモ、私共ノ考カラ致シマス、現在ノ儘ノ義務制ハ何等青年學校トシテノ效果ハナイノデアリマスカラ、ドウシテモモウ一步學習時間ヲ延長シナケレバナラヌ、實習時間モ延長シナケレバナライ、サウ云フコトニナツタ場合ノコトモ考ヘナケレバナライ、出來ルナラバ下學年ノ如キハ勿論通年制ニシナケレバ眞ノ青年學校ノ義務制ト云フモノハ效果ヲ期待スルコトガ出來ナイト思フノデアリマス、所謂國防ノ線ニ副ウタ大キナ目標ガアル以上ハ是ハ國家ガ眞ニ犠牲ヲ拂ッテ、覺悟ヲシテ掛ラナケレバナラヌ大キナ問題デアルノデアリマス、ソコデ町村カラ言ヒマシテモ都市カラ言ヒマシテモ、ソコマデ行キマスニ付テハ校舍ノ設

備モ必要デアリマセウ、左様ナ場合ニハ町村ノ負擔モ相當大キナルノデアリマス、ダカラ青年學校ト云フモノハ、ドウシテモ是ハ國營ニデモシナケレバナラヌト、吾々ハ考ヘテ居リマス、即チ生徒ニハ入學ノ權利ヲ與ヘ、國家ハ入學セシムル總テノ義務ヲ負ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、少クトモ此青年學校ノ問題ハ、國家ガ義務ヲ負ウテ生徒ニ入學ノ權利ヲ與フベキモノダト思フノデアリマス、左様ナ考ヘ方カラ申シマス、是ハ大キナ問題デアリマス、ソコデ準備期ガ昭和十三年度ニアルト致シマス、其間ニ政府ノ準備バカリデナク、國民トシテモ準備、覺悟ノ必要ガアルノデアリマス、先程申上ゲマスルヤウニ、殊ニ店員ヲ雇フト云フヤウナ方面カラ云フト可ナリ考ヘナケレバナラス、或ハ工場ニ居ル青年モ所謂義務制デ行キマス、先ヅ十九歳カラ二十歳マデト思フノデアリマスルガ、其間ニ於ケル工場雇主ノ方カラ言ヒマシテモ色々ナコトヲ考ヘ、且ツ設備等ニ付テモ考ヘナケレバナラス、義務關係カラ言ヒマシテモ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、所デ此大切ナル學制ノ一大革新ガ行ハレルコトニ大賛成デアリマスルケレドモ、實際カラ申シマ

スルト、唯閣議デ決ッタト云フダケデアアルノデアリマス、曾テ學制改革ノ問題ニ付テハ、曩ニ鳩山文相時代ニモ師範教育ノ改革案ト云フモノガ閣議ガ決定サレテ居リマス、平生文相ノ時代ニモ義務教育ノ延長案ト云フモノガ閣議ガ決定ヲ致シテ居ルノデアリマスルケレドモ、内閣ガ送ルト是ハ全部流産ニナツテ實現シナカッタノデアリマス、今回ノ近衛内閣ガ現在ノ事變下ニ於テ國防ノ線ニ副ウテ、青年學校ノ義務制ヲ研究シ、而シテ之ヲ實行スルコトニナツテ、一部兵役法ノ改正マデヤリマシタカラ、只今申上ゲタ以前ノ二ツノヤウナ流産ニ終ルト云フコトハ萬々ナカラウト思フノデアリマスケレドモ、前例カラ考ヘルト、ドウモ内閣ノ方針デハドウナルカモ分ラスノデアリマスルカラ、此義務制ナルモノハ閣議ガ決定サレタバカリデナク、早急之ヲ法制化スルコトガ極メテ必要デアルト思フノデアリマス、是ニ於テカ私共ノ多年要求致シマシタ所ノ青年學校ノ實現ト云フモノニ向ッテ、國民モ大ナル協力ヲ致シ、國家モ十四年度ヲ期シテ愈、實行ニ移シ、又青年モソレモ覺悟ヲシ、或ハ雇主ノ方ノ準備モアルト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、是ガ法制化ヲ私共ハ要望シテ已マナイモノデアリマスル

ガ、是ハ大キナ國策デアルシ、且ツ方針論
デアリマスルカラ、參與官カラ御答辯ガ得
ラレルカドウカ分リマセヌケレドモ、既ニ
其方ニ向ッテハ參與官ハ特ニ熱心ニ研究サ
レテ居ルノデアリマス、出來レバ私共ノ安
心ガ出來ルヤウニ其點ヲハッキリ御答辯願
ヒタイト思フノデアリマス

○池崎政府委員 只今ノ御質問ニ御答致シ
マス、只今御話ニナリマシタル順序ヲ追ウ
テ御答スルコトハ出來ルカドウカ分リマセ
ヌガ、大體御尋ネ下サイマシタコトニ付テ
御答ヲ致シタイト思ヒマス

先ヅ最初ニ此度ノ青年學校義務制ト云フ
モノガ閣議ニ於テ決定ハシタガ、在來ノ例
ヲ見ルト、是モ流産ヲシヤシナイカ、斯ウ
云フヤウナ御心配ガアツタノデアリマス、是
ハ御尤ナ御心配デアリマスルガ、在來ノ
色々ノ閣議決定事項ト云フモノガ日ノ目ヲ
見ズニ終ッタクト云フノト、此度ノ青年學校義
務教育ト云フノトハ、餘程其案ノ提出サレ
ルニ至ツタ動機、又四圍ノ環境、又現在ノ問
題ノ扱ヒ方ニ於テ非常ニ異ル所ガアルコト
ヲ申上ゲテ差支ナカラウト思ヒマス、現ニ
御存ジニナッテ居リマスル通り、是ハ閣議決
定事項ト申シマシテモ、既ニ天下ニ聲明致
シマシタ事實デアリマシテ、其影響タルヤ

極メテ重大デアリマス、之ヲ唯單ニ手形ノ
出シツ放シデ決濟ヲシナイト云フコトガ現
在ノ情勢ノ上ニ於テ許サルベキモノデア
ルカ無イカト云フコトハ、客觀的ニ見テモ略
是ハ推察シ得ル問題デアルト存ジマス、更
ニ今一ツ申上ゲマス、本年ハ所謂準備期
間デアリマス、十三年度ハ準備期間デア
リマスルガ、此準備期間ニ必要トシマスル所
ノ費用ニ付キマシテモ、無論是ハ議會ニ向ッ
テ御要求ヲ申上ゲルコトニナッテ居リマシ
テ、何レ追加豫算トシテ出ルコトト存ジマ
ス

ソレカラ又此兵役法ト云フモノモ既ニ議
會ヲ通過致シタノデアリマスルカラ、此兵役
法ガ通過シテ來ルニ拘ラズ、尙ホ文部省ガ
逡巡躊躇致シマシテ、此問題ヲ此儘間ニ葬ッ
テシマフト云フヤウナ事態ガ起リマス、又
フト、兵役法ノ關係ノ上カラ考ヘテモ、又
差シナラヌヤウナ問題ガ起ッテ來ルト考ヘ
ルノデアリマス、デアリマスカラ今日マデ
ドウ云フ事態ガアリマシタカ知リマセヌケ
レドモ、此度ノ此青年學校ノ義務制度ノ實
施ト云フコトハ假令近衛内閣ガドノヤウナ
コトニナリマセウトモ、恐ラク之ヲ中途ニ於
テ延期スルトカ、或ハ中止スルトカ云フヤ
ウナコトハアリ得ナイコトト信ジテ居リマ

ス

ソレカラ今一ツサウ云フ風ナコトニナッ
タラ困ルカラ之ヲ法制化シタラドウカ、法
制化シタラサウ云フコトハ出來ナクナルノ
デヤナイカト云フヤウナ意味ノ御意見ガア
リマシタ、御尤デアリマス、所ガ此教育ニ
關スル法令ト云フモノニ付キマシテハ、御
調べ下サイマスルト能ク分ルノデアリマス
ルガ、在來トモ普通ノ法令トハ餘程性質ヲ
異ニ致シマシテ、大抵勅令ヲ以テ出テ居ル
ノデアリマス、サウ云フ狀態デアリマスル
カラシテ、此青年學校ノ組織、其他ニ關ス
ル事項ヲ法制化スルト申シマシテモ、是ハ
在來ノ慣例、及ビ沿革ト云フモノガアルノ
デアリマシテ、此沿革及ビ慣例ト云フモノ
ヲ全然無視スルト云フコトハ出來難イ狀態
デアリマスルノデ、是ハ十二分ニ考究ヲ要
スル問題デアルト考ヘルノデアリマス

ソレカラ先程ノ御質問ノ中ニ、ドウモ現
在ノ青年學校ノ程度デアッテハ殆ド何ノ效
果モナイト云フヤウナ御話ガアツタノデゴ
ザイマス、是ハ其通りニ御考ニナッテ居ル
モノトハ私ハ決シテ思ッテ居リマセヌガ、事
實ハ今日マデノ青年學校ニ於キマシテモ、
私共カラ申シマスドウモアノ程度ノ不完
全極マル青年學校デアノ程度ノ效果ガアル

ノハ不思議ダト云フ感じガシテ居ルノデア
リマス、此度文部省ニ關係致シマシテ、私
ガ見タ體驗ノ上カラ感じタルコトデアリマ
スガ、アノ程度ノ教育ヲヤッテ居ッテ是ダケ
ノ效果ガ舉ルト云フコトハ寧ロ不思議ダ、
デアルカラ之ヲ國家ガ相當ノ經費ヲ投ジマ
シテ、サウシテ現在ヨリモ遙ニ立派ナル青
年學校ヲ造ッテ、サウシテ之ヲ義務教育制度
化スルト云フ曉ニ於キマシテハ、私ハ日本
ノ青年教育ノ上ニ於キマシテハ劃期的ナル
變化ヲ生ズルモノデアルト固ク信ジテ居ル
ノデアリマス、是ハ私個人ガサウ思ッテ居
ルバカリデハナク、文部省ニ於テモ左様ニ
考ヘマシテ、サウシテ此青年教育ニ付キマ
シテハ特ニ現在ノ問題ト致シマシテ重大ナ
注意ヲ拂ッテ居ルノデアリマス、效果ガアル
ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ理窟デ申
上ゲルノデハアリマセヌ、例ヘテ申シマス
ルト、此度ノ兵役法改正ニ付キマシテモ、軍
部ノ方カラ現在ノ戰役ニ於キマシテ青年學
校ノ課程ヲ終ッテ居ル者ト終ラザル者トノ
成績ニ付テ屢、承ッテ居ルノデアリマスガ、青
年學校ヲ出マシタ者ト出ナイ者トノ間ニハ
非常ニ相違ガアルサウデアリマス、ソレカ
ラ文部省ハ毎年壯丁ノ學力調査ヲヤッテ居
ルノデアリマス、其調査ハ非常ニ複雑ナル

調査デアリマシテ、學校ニ入ツタコトノナイ者、尋常ダケニ入ツタ者、或ハ中途デ退學シタ者、高等小學ニ入ツタ者、或ハ高等小學以上ノ實業補習ノナ教育ヲ受ケタ者、ト云フ風ニ色々ノ方面カラ壯丁ノ學力調査ヲヤツテ居ルノデアリマスガ、其科目ハ國語ト公民科ト、ソレカラ算術、此三ツニ付テヤツテ居ルノデアリマスガ、其成績ニ依リマシテモ、數字的ニハキリト青年學校ヲ出タ者ガ優秀デアリ、卓越シテ居ルト云フコトガ統計ノ上ニ現レテ居ルノデアリマス、デアリマスルカラ、現在ノ青年學校ト云フモノハ不完全デアアル、是ハ勿論不完全ナモノデアリマスケレドモ、決シテ效果ノナイモノデハナイト存ジマス、ソレデ之ヲ普通ノ義務教育ノ如ク、非常ニ全能率ヲ擧ゲテ教育ヲスレバ結構デアリマスガ、御存ジノ通リ此青年學校ニ入リマス者ハ皆職業ヲ持ッテ居リマス、皆働イテ居ル青年デアリマスノデ、ドウシテモ此條件ニ依ッテ拘束サレマシテ、只今ノ御質問ニアル通りノ理想的ナ状態ニハ參リ兼ネルノデアラウト存ジマス、尙又現在義務制度ヲ布キマシタカラト云ウテ、之ヲ一遍ニ理想的ナモノニスルト云フコトハ國家財政ノ關係モアリマスルシ、又時局關係モアリマスルノデ、是ハ出來難イコトデア

リマスガ、漸ヲ逐ウテ段々ト宜イモノニシテ行キタイト思ヒマス、ドウ云フ風ニシトラ宜イカト云フコトハ是ハ分ッテ居ルノデアリマスカラ、要スルニ國家ノ財政ガ許スカ許サナイカノ問題デアリマス、是ガ許サレルヤウニナリマスレバ、段々ト之ヲ宜クシテ行キヤウニ努メタイ、斯ウ云フ風ニ文部省トシテハ考ヘテ居ルノデアリマス、其他青年學校ノ組織、或ハ機構ニ付キマシテノ問題ハ、先程モ申上ゲマシタ如ク、文部省トシテハ「プラン」ヲ持ッテ居リマス、持ッテ居リマスルガ、是ハ現在教育審議會ノ議ニ上ラザル以前ニ於テ、之ヲ公表スルト云フコトハ色々ノ意味ニ於テ差控ヘタイト存ジテ居ルノデアリマス、ドウカ文部省ノ意ノ在ル所ヲ御酌量アラシコトヲ御願致シマス

○伊東委員 青年學校ノ問題ニ付テハ色々御意見ヲ拜聽致シタイノデアリマスルケレドモ、本案ハ其本質論ヲ申上ゲルコトニナリマスト云フト縁ガ割合ニ遠イノデアリマスルカラ、又機會ヲ得テ御話ヲ拜聽致シマス

最後ニ厚生省ノ方ニ御尋致シマスルガ、只今文部省ハ如何ナル場合ガアッテモ青年學校ノ義務制ハ間違ナク、斷行サレルモノ

ダ、是ハ私共モ深く信ジテ居リマス、又其通りニ參ルノデアリマス、其意味合ニ於テ既ニ兵役法ガ改正サレタノデアリマスルガ、兵役法等ガ改正サレ、今ノヤウナハッキリシタ文部省ノ説明ガアルニモ拘ラズ、青年學校ノ義務制ト商店法ノ如キハ是ハ頗ル關係ガ深いノデアリマスケレドモ、是等ノ顧慮ガ商店法ノ中ニハ織込ンデナイヤウニ私ハ考ヘルノデアリマスガ、之ヲドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルノデアリマスルカ、唯先程參與官ハ義務制ノ爲ニ體位向上等ヲ妨ゲルコト、或ハ其他ノコトドモニ付テハ十分ナル注意ヲ拂フト云フヤウナコトヲ言ハレタノデアリマスルガ、是ハ厚生省ト非常ニ深い關係ヲ今度ノ義務制ハ持ッテ居ルノデアリマスカラ、様々ノ角度ニ於テ色々ナル御研究ヲシテ戴カナケレバナナイト信ジテ居リマス、唯過勞ニ陥ラシメナイト云フヤウナコトノ如キハ特ニ考ヘナケレバナラス問題デアリマスケレドモ、是ハ實際雇傭主カラ申シマシテモ中々厄介ナ問題デアルノデアリマス、ソコデ私ノ町ハ小サイ一万バカリノ人口ヲ持ッテ居ル町デアリマスルガ、青年學校ノ成績ガ縣下一惡カッタノデアリマス、ソコデ私ハ校長ト話合

テ、——是ハ漁民ト商賣人ノ子供バカリデ、所謂百姓ノ子供ハ居ラナイ所デアリマスガ、何トカシタラドウカト云フノデ、小學校ノ校長ト色々話合ッタ結果、是ハ夜間教育ヲヤルト云フコトニ致シマシタ、私共モ及バズナガラ科外講師トシテ始終參リマシテ、色々ナル話ヲシテ、或ハ聯隊ナドトモ連絡ヲ深く緊密ニシ、縣廳アタリトモ關係ヲ緊密ニシテ色々方法ヲ講ジマシタ所ガ、僅カ三箇月足ラズシテ非常ナル好イ成績ヲ擧ゲテ、今デハ縣下一位ノ通學ノ「パーセンテージ」ト相成ッテ居ルノデアリマス、ソコデ實際貧乏人ノ子供ハ非常ニ學問ヲシタガツテ居ルノデアリマス、今マデ其機會ガ與ヘラレナカッタコトヲ非常ニ遺憾ニ感じテ居ル、此店員、漁民ノ子供ヲ夜間通學セシメテ、機會ヲ與ヘタコトニ依ッテ非常ニ通學率ガ好クナッタト云フ如キハ、如何ニ貧乏人ノ子供ガ學問ヲ希望シテ居ルカト云フコトガ證明セラレルノデアリマス、是ハ所謂國家的ノ社會政策デアリマス、ソコデ體位ノ問題ト學問ヲ欲求シテ居ル是等ノ關係ナドモ一ツ特ニ厚生省モ御考ヘ下サツテ、尙ホ文部省ノ方面トモ特ニ今度ノ義務制ヲ社會政策的立場カラ御研究ニナッテ、ソシテ子供ノ體格ニモ無理ノ行カザルヤウニ、而シテ青年ノ將來ノ爲ニ、青年學校ノ義務制ガ本當ニ效

果的ニナルヤウニ、特ニ御考慮ヲシテ戴クヤウニ、ソシテ文部省ノ方々ハ出來ル限り徹底シテ青年學校ノ教育制度ニ改メラレルヤウニ希望ヲ申上ゲマシテ私ノ質問ヲ打切りマス

○土屋委員 他ノ委員カラ或ハ御質問ガアツカカモ知レマセヌガ、若シアリマシタナラバ御答ヲ省略シテ戴イテ、後デ其速記録デ拜承スルコトニ致シマス、御尋シタイ一ツハ從來店主ト使用人トノ間ニハ非常ニ美ハシイ關係ガアリマシテ、ドレダケノ年期ヲ勤メテ働ケバ今度ハ店ヲ出シテヤルトカ云フヤウナコトガアリマシタガ、段々社會ノ事情ニ餘儀ナクセラレテ、今デハサウ云フコトハ段々行ハレテ來ナクナツタ、此法律ガ出來マスルト、サウ云フ方面ニ却テ拍車ヲ掛ケルヤウナコトニナリハシナイカト思ヒマス、此法律施行ノ一面ニ於テ、從來ノサウ云フ美風ヲ保存スルト云フコトニ付テ何カ御考ガオアリデアリマスカ、ドウデスカ

リマス、今回ノ商店法ハ從業時間ヲ短縮シテ店員ノ健康ヲ保全シタイト云フ立脚地カラ出發シタモノデアリマシテ、一切サウ云フ問題ニハ觸レテ居リマセヌ、觸レテ居リマセヌガ、併ナガラ此法律ガ實施セラレタカラト云フ、直チニ勞資對立ノヤウナ關係ニ導クト云フ風ナ危險ハアルマイト考ヘテ居リマス

○土屋委員 此法律ハ使用人ノナイ店ニハ適用アリマセヌデスカ

○山本政府委員 使用人ノナイ店ニモ適用セラレル譯デス、使用人ノ關係カラ申シマスレバ、使用人ノナイ店ニ適用スル必要モナイノデアリマスルケレドモ、ヤハリ使用人ノナイ店ニ時間ヲ制限セスト云フコトニナリマス、自ラ不當競争ガ行ハレマス、隣ノ方デハ十時限リ店ヲ閉メテ居ル、所ガ使用人ガナイト云フ故ヲ以テ其隣デハ十一時マデモ十二時マデモ仕事ヲシテ居ルト云フコトニナリマス、權衡ヲ失シマシテ、自然此法律ガ施行出來ナイコトニナリマス、法ノ適用ヲ受ケル店ガ非常ナ不利益ナ地位ニ立ツト云フコトニナリマス、自然此法律ノ施行ニモ妨ゲニナルノデ、權衡上使用人ノナイ店ニモ適用スルト云フコトニ致シテ居リマス

○土屋委員 同ジ店デ働ク子守トカ女中ハ適用ヲ受ケルノデスカ

○山本政府委員 營業ニ從事シテ居ル者ヲ標準トシテ立案シテ居ルノデアリマシテ、専ラ家庭ノ用事ヲシテ居ル者ニハ適用シナイ考デアリマス

○土屋委員 女中ヤ子守ノ問題ハ割合ニ閑却サレテ居ルノデアリマスルケレドモ、女中ト云フ者ハ可ナリ澤山アルノデアリマシテ、將來庶民階級以下ノ人達ノ保護ノ爲ニ――

段々斯ウ云フ世ノ中ニナリマス、女中及子守ノ問題モ十分考慮サレナケレバナラスト考ヘマスガ、若シ之ニ含マレテ居ナイト致シマスレバ、是等ノ者ノ保護ニ付テ別ニ何カ政府ニ於テハ御考ニナツテ居リマス

○成田政府委員 只今ノ御質問ハ洵ニ御尤ニ存ジマスガ、今直チニ商店法ト竝行シテ子守或ハ女中ノ如キ家事使用人ヲ對象トスル保護立法ヲ他ニ考ヘテ居ル譯デハゴザイマセヌ、今回ノ商店法ニ於キマシテモ、大體物品販賣業ニ限ラレテ居リマシテ、飲食店トカ料理店ノ如キモノハ一應除外サレテ居リマス、併シ是等ノ點モ今後ノ問題トシテ十分ニ考ヘナケレバナラストハ思フテ居リマスルケレドモ、只今ノ所デハ具體的ノ案ヲ持合セテ居リマセヌ

○土屋委員 藥局ハ此法律ノ中ニ含マレマス、藥品營業竝藥品取扱規則ニ依ツテ、藥劑師ガ醫師ノ處方箋ニ依ツテ藥品ノ調合ヲスルノデアリマスガ、此藥局ハ商店法ノ適用ヲ受ケルノデスカ

○成田政府委員 藥劑師ノ問題デアリマスガ、ドウ云フ形態デアリマスカ、其營業ノヤリ方ニ依ルノデアリマシテ、唯藥劑ヲ物品トシテ販賣スルト云フダケデアリマス、此商店法ノ適用ヲ受ケルト思ヒマス

○土屋委員 藥品營業竝藥品取扱規則ニ依リマシテ、醫師ノ處方箋ニ依ツテ病人ノ爲ニ藥品ヲ調合スルダケデアリマス、此法律ノ適用ヲ受ケルノデスカ

○成田政府委員 只今ノ御話ノ通りデアレバ此適用ハ受ケナイト思ヒマス

○土屋委員 ソレカラ店員ノ年齢ノ下ニ付テノ制限ガアリマス、之ニ依リマス、十ニ六歳未滿ノ者ニ對シテハ休養若クハ働ク時間ニ於テ制限ガアリマスガ、單ニ十六歳未滿トアツテ年齢ノ制限ガアリマセヌガ、此點ハドウナリマス

○成田政府委員 只今ノ御尋ノ點ハ一般ノ商店ニ付テ別段ノ規定ガゴザイマセヌノデ、七條八條ニ於キマシテ五十人以上ヲ使ツテ居リマス大商店ニ於キマシテハ、其店ニ働

イテ居リマス女竝ニ十六歳未満ノ者ニ付テ特別ナル保護ノ規定ヲ設ケテ居リマスルガ、其他ニハ別段年齢ノ制限ノ規定ハゴサイマセヌ

○土屋委員 此制限ヲ設ケナイト云フコトハ、是等ノ年少店員保護ノ上ニ於テ缺クル所ガアルヤウニ考ヘマスガ、此點ハ如何デアリマスカ、其必要ガナイノデアリマスカ

○成田政府委員 實ハ工場鑛山等ニ働イテ居リマス所謂工業労働者ニ付キマシテハ、工業労働者最低年齢法ト云フノガゴザイマシテ、大體十四歳以上デナケレバ使ッテハナラス、但シ十二歳以上デ小學校ノ課程ヲ終ヘタル者ハ此限リニアラズト云フ法律ガゴザイマス、今ノ御話ノ商業ノ使用人ニハアルカト云フコトニナリマス、現在ハゴザイマセヌ、是ハヤハリ工業的企業ニ働イテ居リマス職工ト云フモノト、商業ニ従事シテ居リマス使用人トノ勤勞ノ程度ガ自ラ差ガアルト云フコトデ、一方ニ於テハ年齢ノ制限ノ法規ガアリ、一方商業ニ付テハ現在マデナイト云フコトニナッテ居リマスケレドモ、是ハ今後ノ問題トシテハ吾々十分研究ヲシテ何等カ考ヘナクテハナラナイ、考慮シテ行カナクテハナラナイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○土屋委員 小賣商店ニナリマス云フト、随分可哀相ナ少年少女ガ朝カラ晩マデ非常ニ忙ガシク店デ立働イテ居ルノヲ見マシテ、私ハ常ニ工場労働者ト同ジヤウニ、何等カ是等ノ者ニ對シテハ保護ノ途ヲ講ジテヤラナケレバナラヌト考ヘテ居ッタノデアリマスガ、幸ヒ此商店法ガ出來マシタカラシテ、多少ソコニ此法律ノ恩恵ガアッテ然ルベキト考ヘマスルガ、是ハ一ツ將來御研究ヲ願ヒタイと思ヒマス、尙ホ是等ノ年齢ニ制限ガゴザイマセヌト云フト、尙更私ノ氣遣ハレマスルコトハ、小學校ヲ出タバカリデ滿十二歳位ノ者モアリマセウシ、モット小サイ者モアルデアリマセウガ、何レサウ云フ所ニ働カナケレバナラヌ者ノ境遇ハ、非常ニ家ガ貧シクシテ或ハ僅カノ給料ヲ前借シテ年期的ニ働キヤウナ者モアリマス、併シ是等ノ者ガ家ガ貧シクテ境遇上サウ云フ所ヘ行キマシテモ、是ハ王侯將相寧ゾ種有ランヤデアッテ、斯ウ云フ者ノ中カラ將來優レタ人物モ出ルノデアリマスシ、又サウ云フ貧シイ家庭ニ育ッタ少年ニハ得テ向上心ガアルノデアリマスガ、ソレ等ガ一日十二時間ヅ、モ働イテハ、サウ云フ望ミヲ達スルコトガ出來ズ、一面ニ健康上ニモ十分ナ發育ヲ遂ゲラレナイト考ヘマスガ、是等

ノ者ニ對シテ折角彼等ガ青雲ノ望ミヲ達シサセルヤウニ、夜學ナリ何ナリノ時間ヲ本人ノ希望ニ依ッテ與ヘサセルト云フ途ヲ開カレルコトガ適當ダト考ヘマスガ、此點ニ付テ厚生省ノ當局カラモ文部省ノ當局カラモ御意見ヲ一ツ承ッテ見タイと思ヒマス

○成田政府委員 只今ノ御意見ハ洵ニ御尤ナ御考デアルト存ジマス、商店ニ働イテ居リマス青少年ニ對シテ、勉學修養ノ機會ヲ與ヘルト云フコトハ極メテ必要ナコトデアリマス、實ハ今回ノ商店法案ニ於キマシテ、極メテ回数ハ少イノデアリマスガ、一般商店ニ於テ一日ノ休日ヲ與ヘル、或ハ十時ニ店ヲ閉メル、或ハ又大商店ニ於キマシテハ使用人ノ就業時間ヲ小サナ者ニ對シテ十一時間ト云フヤウナ時間ヲ決メマシタノモ、實ハ或ル程度ノ休養ヲ與ヘマス同時ニ、修養ナリ訓練ヲスル機會ヲ與ヘヨウトスル趣旨ナノデアリマス、丁度今回文部省ノ方デ青年學校ノ義務制ヲ御立案ニナッテ居ルヤウデアリマスノデ、此點ト私共ノ方ノ案ト、是ガ法律ニナッタ場合ニ於テノ運用ハ密接ナ關係ヲ持ツモノト考ヘテ居リマス、唯ハ先程厚生參與官カラ申シマシタ通り、實ハ義務制ノ内容ガ極ク大綱ガ御決マリニナッタダケデアリマシテ、具體的ナ細目的ノ内

容ハマダ極ッテ居ラナイト云フ話デアリマス、私ノ方トシテハ細目的ノ内容ガ決ラナイト實ハ案ガ立タナイノデアリマス、即チ日曜ニサウ云フ青年學校ヲ御ヤリニナルノカドウカ、或ハ又一日ノ就學ノ時間ト云フモノガ一時間ニナルノカ、二時間ニナルノカ或ハ三時間ニナルノカ、サウ云フ色々ナ點ニ付テモウ少シ私ノ方デ研究シテ參リマスト結合スルコトガ實ハ出來ナイヤウナ狀況デアリマス、一方ニ於テハ過勞ノナイヤウニシテ、而モ一方ニ於テ修養勉學ノ機會ヲ與ヘルト云フ趣旨ニ付テハ、吾々モ全然同ジ考ヲ持ッテ居ル譯デアリマス

○土屋委員 只今ノ御答辯デ少シ分ラナイノハ、年齢ニ付テ制限ガアリマセヌカラ、隨テ小サクシテ店員ニナッテ居ル者ハ青年學校ニ學ブ迄ニ相當ノ年限ガアラウト思フ、此間ノコトヲドウスルカ、ソレカラ今一ツハ青年學校ナルモノハ主トシテ男子デアッテ、女子モ其恩恵ニ浴スルト云フコトガ慥カ是ハナイト考ヘル、一體教育ノ上カラ見テモ國民ヲ構成スルモノハ男バカリデハナク、女ガ半分ヲ占メルノデアリマスカラ、所謂國家總動員ノ精神カラ參リマスケレバ、女子モ男子ト相雁行スルダケノ知識訓練ガドウシテモ必要デアル、斯ウ云フ點カラ云

ヒマス、斯ウ云フ店員ハ男女ヲ問ハズサ
ウ云フ機會ヲ與ヘルコトガ必要ダト考ヘマ
スガ、只今承ツタ所ニ依リマス、是ハ文部
省ト厚生省トノ雙方ガ協議シテ研究セラ
レナケレバナラスノデアリマスカラ、此點
ハ一ツ將來ノ問題トシテ御研究ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、モウ一ツ休養ノ期間ヲ毎月少ク
トモ一日、或ハ十六歳未滿ノ者ニ對シマシ
テハ、二日ト申シマスカ、一回ニナッテ居ル
ト云フコトデアリマスガ、夏期ニモウ少シ
長イ期間ヲ限ッテ一週間或ハ出來ルナラバ
二週間位ノ休養ヲ與ヘルト云フコトハ、本
人ノ健康増進ノ上ニ、又國民トシテモ此發
育ヲ成ベク同ジ速度デ、同ジ程度デ進マセ
ル爲ニ、ドウシテモ夏期ノ郊外或ハ海濱等
ノ生活ヲヤラシムルコトガ必要ダト考ヘマ
スガ、此點ハ法律ハ是ト致シマシテモ、實
際サウ云フコトノ出來ルヤウナ何カ途ガア
リマセスカ、サウ云フコトハ御考ニナラナ
カッタノデアリマセウカ

○成田政府委員 只今御述ニナリマシタコ
トハ、私共トシテモ全然御同感ナノデアリ
マス、法律ノ上デハ全然サウ云フ規定ハゴ
ザイマセヌ、法律ヲ以テハ強制出來マセヌ
ガ、法律ノ執行以外ニ於テ福利施設ト申シ
マスカ、斯ウ云フ使用人ノ福利施設ニ付テ

ハ十分ニ指導獎勵ノ方法デヤッテ行キタイ
ト思ッテ居リマス、現ニ只今ノ御話ノヤウナ、
夏ニ使用人ヲ海岸ニ數日間ヤッテ、大變效果
ヲ收メタト云フ實例ガ東京市ニモゴザイマス、
斯ウ云フコトハ別ニ豫算ヲ要求シテ居ル譯
デモ何デモアリマセヌガ、大キナ商店ナリ、
或ハ商店會ト申シマスカ、サウ云フ會ノ人
達トノ話合ニ依ッテ、サウ云フコトラ段々獎
メテ行クヤウニシタイト考ヘテ居リマス

○土屋委員 此商店法ニ付テノ私ノ質問ハ
終リマシタ

○服部委員長 本日ハ此ノ程度デ散會致シ
マス、何レ次ノ會議ハ公報ヲ以テ御知ラセ
致シマス

午後四時二分散會

昭和十三年三月五日印刷

昭和十三年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局